

# 中学校向け採点集計アプリ

## Sasatto2 (ササット)

# 令和 8 年度版 操作ガイド (Ver.2.0.2)

このマニュアルは、2026 年 4 月 14 日時点でのリリース情報を反映した内容となっております。

**※Sasatto2 が正常に作動するよう、最新バージョンにアップデートをお願いいたします。  
自動で更新されない場合は、手動でのバージョンアップが必要です。**

集計機能等の画面や使い方説明等につきましては、アップデートにより一部変更される可能性があります。

### ◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1 (重要) 年度更新について .....	2
2 採点集計アプリ「Sasatto2」の概要 .....	3
3 「Sasatto2」のダウンロードとインストール .....	4
4 初期設定 .....	6
4.1 初期設定 .....	6
4.2 クラス名簿設定手順 .....	10
4.3 クラス名簿設定手順 (EXCEL から貼り付ける場合) .....	12
5 ホーム画面/各メニュー画面の説明 .....	14
6 紙面のスキャンと画像データの保存 .....	18
7 紙面画像の読み取りと小問データの自動入力 .....	20
7.1 通常の読み取り手順 .....	20
7.2 回答結果を修正する .....	25
7.3 読み取り失敗のデータがあった場合 .....	26
8 左メニューのボタンについて .....	27
9 採点結果の得点を入力する .....	29
9.1 プリント教材の得点入力—採点ペンによる採点結果を取り込む .....	29
9.2 プリント教材の得点入力—○×や部分点を直接入力する .....	30
9.3 プリント教材の得点入力—観点毎の合計点のみ直接入力する .....	31
9.4 その他教材の得点入力—学習の計画と記録の得点を入力する .....	32
9.5 その他の教材の得点入力—定期テストなどの独自項目の得点を入力する .....	33
10 集計結果を確認する .....	35
10.1 観点別集計表 .....	35
10.2 小問別集計表 .....	36
10.3 得点分布表 .....	37
11 単元別個人票を確認する (個人成績資料) .....	38
12 総合評価を確認する .....	40
13 集計設定を変更する .....	43
13.1 プリント教材の設定を変更する .....	43
13.2 定期テストなどの独自項目を登録・変更する .....	45
13.3 総合評価の基準などを変更する .....	47
13.4 教材・対応教科書を変更する .....	51
14 ソフトの設定を変更する .....	52
15 「Sasatto2」をアンインストールする .....	56

(重要) 年度更新について

前年度版から Sasatto をご使用いただいている先生方へ

# 1 (重要) 年度更新について

旧年度版→新年度版の年度更新について重要なお知らせ

(例)

2026年4月以降リリースの Ver.2.0.0 をインストールしていただきますと、

デスクトップに令和8年度版の Sasatto2 のショートカットが作成されます。

教材データ更新等のため、令和8年度の学習の達成・W プリントの成績処理には、必ず令和8年度版 Sasatto2 (ver2.0.0 以降) をご使用ください。

※令和7年度版 Sasatto は令和7年度の成績を再確認される際のみご使用ください。ご使用されない場合は、デスクトップのショートカットを削除してください。

【令和8年度版 Sasatto2(ver2.0.0 以降)の起動】



令和8年度版をご使用の場合は、必ず上記のショートカットから起動してください。

【令和7年度版 Sasatto(ver1.4.7)の起動】



令和7年度版の成績を再確認される場合のみ、ご使用ください。

★次年度以降も同様です。

## 2 採点集計アプリ「Sasatto2」の概要

本アプリの大まかな機能と流れは、以下のとおりです。

### STEP1 バラプリント紙面のスキャンと画像データ保存

スキャナまたは複合機のスキャン機能を利用して画像化し、パソコンに保存します。

※JPEG形式で読み取りをお願いします。



### STEP2 スキャン画像の取り込み

画像を採点集計アプリに取り込み、小問別結果を自動入力します。

※データの入力はスキャンだけでなく、手入力でもしていただけます。

### STEP3 さまざまな集計結果に展開

自動入力された小問別結果を集計し、観点別成績表、小問別得点率などさまざまな資料に展開します。



#### チェックボックス・組・番号の書き方

1. フリントはできるだけきれいにあつかいましょう。特に紙面左上（国語は右下）の白けた数字や四すみの四角形の周辺には、余計なことを書いてたりよごしたりしないようにしましょう。
2. チェックボックス・組・番号のマスに記入する際は、できるだけ中央に、はみださずに書きましょう。  
  
○ ○ × わくから はみださない ○ 3 × 3 わくギリギリまで書きましょう
3. マスの中に余計な箱などが入らないようにしましょう。特に、答え合わせの際に大きく○をつけすぎてチェックボックスにかかったり、名前を大きく書きすぎてマスにかかったりしないようにしましょう。



#### 「生徒配布用書き方マニュアル」



生徒がバラプリントへ記入する際の見本です。教材をご使用の際には、ぜひご活用ください。

「生徒配布用書き方マニュアル」のダウンロードはこちら↓  
[seito\\_kakikata.pdf \(sing.co.jp\)](http://seito_kakikata.pdf(sing.co.jp))

## 3 「Sasatto2」のダウンロードとインストール

※「Sasatto2」は、WindowsPC 用インストールアプリです。Mac および iPad、Android 端末や Chromebook、タブレット等には非対応です。

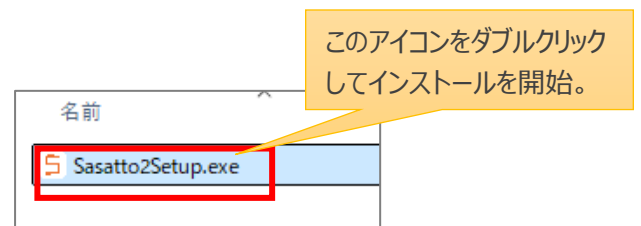
- 1 新学社 WEB サイト、または、教師用 ROM から、採点集計アプリ「Sasatto2」のインストーラ（Sasatto2.exe）をダウンロードしてください。

◆新学社 WEB サイト：

<https://www.sing.co.jp/junior/ejhsasatto/>

- ◆教師用 ROM からダウンロードの場合は、対象のファイルを右クリックでパソコン内に保存してください。

- 2 ダウンロードした「Sasatto2setup」アイコンをダブルクリック。「setup」アプリが起動します。



- 3 セットアップウィザードが表示されるのでインストールを進めますが、途中、次のようなメッセージが表示された場合は、「詳細情報」をクリックし、表示された「実行」ボタンをクリックします。

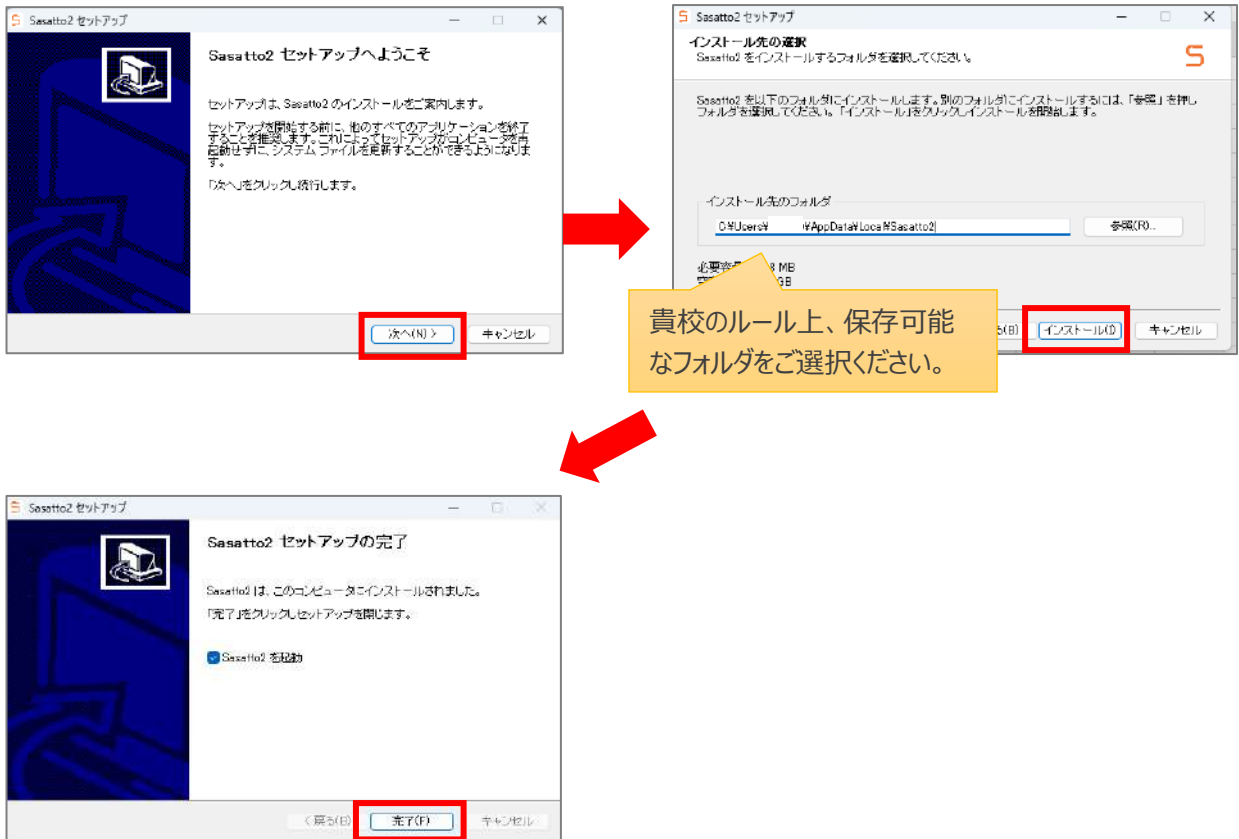


## 「Sasatto2」のダウンロードとインストール

また、パソコンのセキュリティソフトによる次のようなメッセージが表示された場合は、  
「このファイルを許可する」を選択し、ファイルの使用を許可してください。



### 【セットアップウィザードの手順】



- 4 インストールとともに、デスクトップにショートカットが作成されます。クリックすると、Sasatto2 が起動します。



# 4 初期設定

## 4.1 初期設定

初回起動時のみ、以下の初期設定を行います。

※各教科・学年分の情報を入力する画面が準備されていますので、教材・教科書の選択については、各教科・学年ごとに初期設定を行ってください。

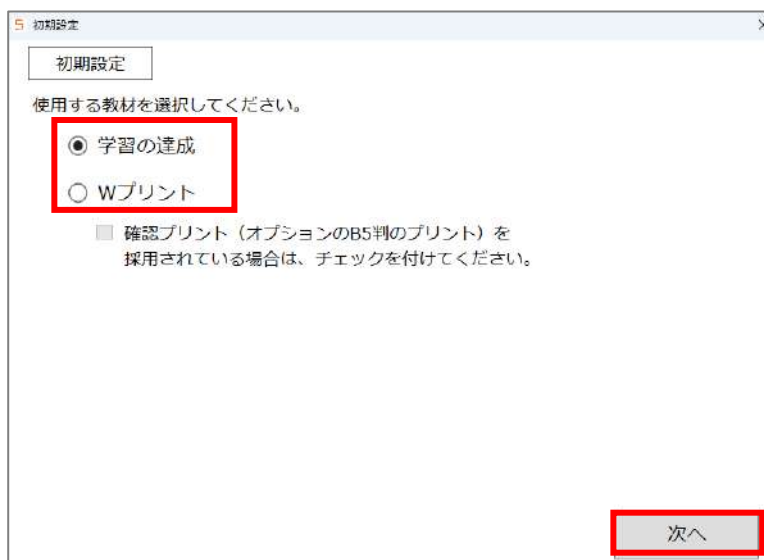


教材・教科を変更すると入力済の集計用データがすべて消去されます。ご注意ください。

- 1 「教科・学年選択」画面で教科と学年を選択します。  
例) 「理科 1 年」を選択する際は赤枠の箇所をクリックします。



- 2 使用する教材を選択し、チェックします。
  - ・学習の達成
  - ・W プリント※W プリントの「確認プリント」(B5 判) もご採用の場合はあわせてチェックを付けます。  
選択後「次へ」をクリック。



## 初期設定

- 3** 教科書を選択します。  
「▽」をクリック、リストから該当する項目を選択します。  
選択後「次へ」をクリック。

The screenshot shows a window titled "初期設定" (Initial Setup) with a sub-tab "初期設定". The instruction reads: "使用する教材が対応している教科書を選択してください。" (Please select the textbook corresponding to the material to be used). A list of textbooks is shown: 東書, 東書, 啓林, 学図, 標準. The first two "東書" (Doshu) entries are highlighted in blue. A red box highlights the entire list. At the bottom right, the "次へ" (Next) button is highlighted with a red box.

- 4** 実施年度を指定します。  
選択後「次へ」をクリック。

The screenshot shows the same "初期設定" window. The instruction reads: "実施年度を指定してください。" (Please specify the implementation year). A dropdown menu is open, showing "2026年度" (Fiscal Year 2026), which is highlighted with a red box. At the bottom right, the "次へ" (Next) button is highlighted with a red box.

- 5** 集計データの保存先を設定します。※

※特別な理由（学校のセキュリティ上、外部データを保存できない等）が無い限り、基本的には初期設定のままにしてください。

初期設定では、以下の場所が指定されています。

C:¥Users¥ユーザー名¥AppData¥Local  
¥新学社¥Sasatto2¥Program¥Data

The screenshot shows the "初期設定" window. The instruction reads: "集計データの保存先を設定してください。" (Please set the save location for summary data). A text box contains the path: "C:¥Users¥ ¥AppData¥Local¥Sasatto2¥Program¥Data". A red box highlights the text box and the "..." button to its right. Below the text box, there is explanatory text: "これは、「紙面をスキャンしたデータ」ではありません。成績を集計したデータになります。通常はそのまま問題ありません。 ※お使いのPCで保存・操作できるフォルダが制限されている場合、保存できるフォルダをご選択ください。" (This is not "data scanned from paper". It is data where results are summarized. Usually, there is no problem as is. ※If the folder where you can save/operate on your PC is limited, please select a folder where you can save.) At the bottom right, the "次へ" (Next) button is highlighted with a red box.



共有サーバー上にアプリをインストールした場合、データの保存先を共有サーバ上に設定してください。

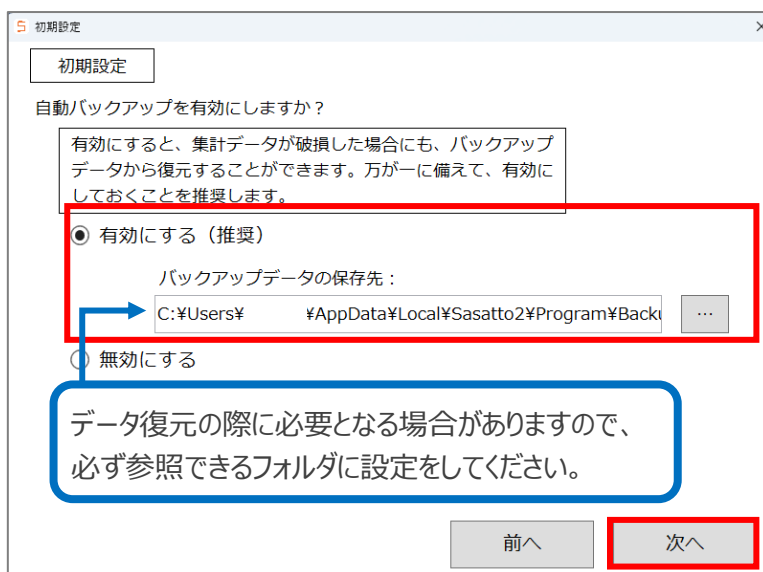
※集計データとは、Sasatto2 の動作に必須の「AppMain.db」ファイルを指します。

- 6 自動バックアップを設定します。有効にする場合、「...」をクリックし、保存先を設定します。  
※データ保護のため「有効にする」を推奨しています。

初期設定では、以下の場所が指定されています。

C:¥Users¥ユーザー名¥AppData¥Local¥新学社¥Sasatto2¥Program¥BackupData

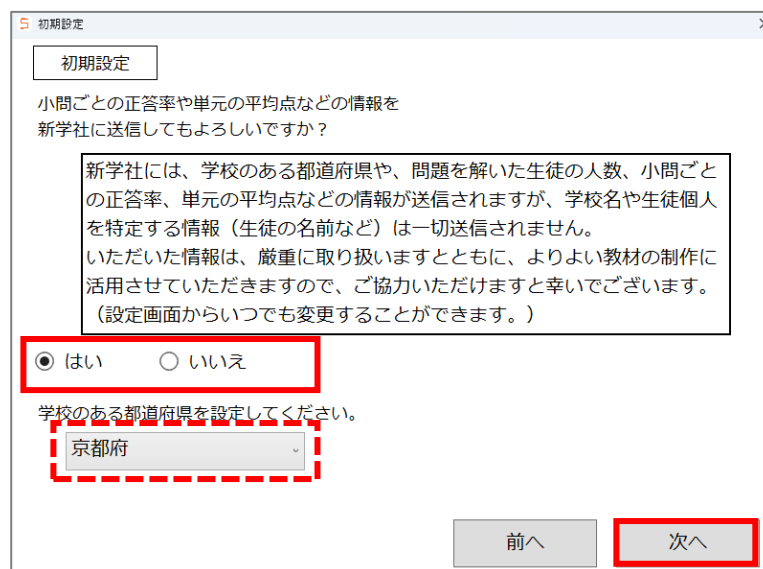
選択後「次へ」をクリック。



- 7 小問ごとの正答率や単元の平均点等の統計を、新学社に送信するか設定をします。

「はい」を選択した場合は、学校のある都道府県も設定してください。

選択後「次へ」をクリック。



※弊社への送信をご許可いただいた場合も、送信されるのは正答率や平均点等の数値情報のみで、**校名・学籍番号・生徒名等、生徒の個人情報につながる内容は一切送信されません。**  
このページでご指定いただいた**学校の所在地（都道府県）**のみ、送信された統計データに関連付けられます。

## 初期設定

### 8 ご使用の校務支援ソフトを選択します。

連携可能な校務支援ソフトは以下の3種です。

- ・スズキ校務シリーズ(スズキ教育ソフト)
- ・マネージャーC4th (EDUCOM)
- ・デジタル校務 (内田洋行)

※デジタル校務は、「その他1」を選択してください。

選択後「次へ」をクリック。

The screenshot shows a dialog box titled "初期設定" (Initial Setup). It contains a button "初期設定" and the instruction "ご使用の校務支援ソフトを選択して下さい。" (Please select the school management software you use). A list box shows four options: "設定しない" (Not set), "設定しない" (Not set), "スズキ教育ソフト/スズキ校務シリーズ" (Suzuki Education Software/Suzuki School Management Series), "EDUCOM/マネージャーC4th", and "その他1" (Other 1). The "スズキ教育ソフト/スズキ校務シリーズ" option is highlighted. At the bottom, there are two buttons: "前へ" (Previous) and "次へ" (Next), with "次へ" highlighted in red.

### 9 ここまでの設定内容を確認します。

問題がなければ、「OK」をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "初期設定" (Initial Setup). It contains a button "初期設定" and the instruction "以下の内容でよろしいですか。" (Is the following content okay?). The settings are: "実施年度:" 2026年度, "使用教材:" 学習の達成, "対応教科書:" 標準, "集計データ保存先:" C:\Users%\¥AppData\Local\¥Sasatto2¥Program¥D..., "自動バックアップ:" 有効, "統計データの送信:" する, "学校の所在地:" 京都府, "校務支援ソフト:" 設定しない. A red box highlights the "集計データ保存先" field with the text "後で使用教材、対応教科書を変更する場合は、集計データ（成績や名簿など）を削除する必要があります。" (If you change the used textbook or corresponding textbook, you must delete the summary data (grades, rosters, etc.).). At the bottom, there are two buttons: "前へ" (Previous) and "OK", with "OK" highlighted in red.

### 10 初期設定完了メッセージが表示されるので、OK をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "初期設定が正常に終了しました。" (Initial setup completed normally). It contains a button "OK" highlighted in red.

次に名簿の設定メッセージが表示されます。

初期設定に続きクラス名簿を作成する場合は、「はい」をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "確認" (Confirmation). It contains the question "クラス名簿を設定しますか?" (Do you want to set up the class roster?). There are two buttons: "はい(Y)" (Yes) and "いいえ(N)" (No), with "はい(Y)" highlighted in red.

## 4.2 クラス名簿設定手順

※初期設定完了時のメッセージから名簿作成に進んだ場合は、以下の1・2の手順は省略されますので手順3から開始してください。

1 Sasatto2 を開き、「設定を変更する」(①) をクリックします。



2 表示されたメニューから「クラス名簿を登録・変更する」(②) をクリックします。



## 初期設定

- 3 はじめにロックを OFF にし、「男女混合」または「男女別」のいずれかから名簿様式を設定します。(③)
- 4 クラス名を半角で入力します。(④)「1組・2組」「A組・B組」の他、「わかば・みどり」などの名前も入力できます。  
※複数のクラスを設定する場合は、後述の【クラスの設定方法】を参照してください。
- 5 生徒の名前を入力します。(⑤)  
※4.3 クラス名簿設定手順 (Excel から貼り付ける場合) もご参照ください。  
※性別を設定する場合は、次ページの【性別の設定方法】を参照してください。
- 6 全員分の名前を入力後、「全てを保存する」をクリックします。(⑥)

### クラス名簿設定

※名簿の設定をするときは、ロックをOFFにします。

番号	名前	性別
1	(未設定)	(未設定) <span style="float: right;">⑤ 削除</span>

操作説明はこちら

ロック  OFF

名簿様式

男女混合(同じ出席番号の生徒がいない) ③

男女別(男1・女1など同じ出席番号の生徒がいる)

表示設定

全体のクラス数: 4

登録・変更するクラスの番号: ◀ 1 ▶

組名称

1 ④

Excel名簿から貼り付ける

名簿の設定するときは、  
ロックを OFF にします。

複数のクラスを設定する場合は、  
【クラスの設定方法】を参照して  
ください。

※名前の入力は Excel からの貼り付けを推奨します。  
詳しくは「4.3 クラス名簿設定手順 (Excel から貼り付ける場合)」  
を参照してください。

変更を破棄する

全てを保存する ⑥

### 【クラスの設定方法】

①はじめに▲▼を使って、学年全体のクラス数を設定します。

表示設定

全体のクラス数: 4 ▲▼ ①

登録・変更するクラスの番号: ◀ 1 ▶

※全体のクラスの中で何番目のクラスか

組名称

A

(例)  
4クラス(1~4組)中、  
1クラス目がA組の場合

② 組番号の◀▶を使ってクラス番号を変更します。③組名称を変更します。

表示設定

全体のクラス数: 4 ▲▼

登録・変更するクラスの番号: ◀ 2 ▶ ②

※全体のクラスの中で何番目のクラスか

組名称

B ③

(例)  
4クラス(1~4組)中、  
2クラス目がB組の場合

## 初期設定

### 【性別の設定方法】

- ① 性別を変更する番号をクリックすると、ミニウィンドウ (②) が表示されます。
- ② ◀ ▶ を使って生徒を選択することができます。性別をクリックすると性別が表示されます。



## 4.3 クラス名簿設定手順 (Excel から貼り付ける場合)

Excel で生徒の名簿リストがある場合は、そこからコピーして Sasatto2 に貼り付けて生徒の名前を一括で設定することが可能です。

- 1 事前に作成したクラス名簿から生徒の名前だけをコピーします。(①)

番号	名前 ①
1	安部 恵麻
2	井原 亮介
3	今 まみ
4	内海 かおり
5	大沢 祐一

- 2 クラス名簿設定画面の番号「1」をクリックし、行全体を選択します。(②)
- 3 「Excel から貼り付け」をクリックします。(③)

操作時は必ず  
ロックは OFF に



4 2行目からコピーした名前が貼り付けられます。(④)

5 1行目が選択された状態で「選択行を削除する」または「削除」をクリックします。(⑤)

※1行目がグレー（もしくは青）になっていない場合（選択されていない場合）は、再度番号をクリックして行を選択します。

クラス名簿設定

※名簿の設定をするときは、ロックをOFFにします。

番号	名前	性別
1	(未設定)	削除
2	安部 恵麻	削除
3	井原 亮介	削除
4	今 まみ	削除

「削除」をクリックすると行が削除されます。(⑤)

④

⑤

全てを保存する

6 性別を設定する場合は、「4.2 クラス名簿設定手順」の【性別の設定方法】をご参照ください。(性別は設定しなくてもかまいません)

# 5 ホーム画面/各メニュー画面の説明

## ホーム画面の概要



項目	説明
ア 得点を入力する	採点結果の入力や、入力された内容の確認・修正ができます。詳しくは、「7 紙面画像の読み取りと小問データの自動入力」「9 採点結果の入力と内容の確認・修正」を参照してください。
イ 集計資料を確認する	入力された採点結果が、様々な形式で集計・表示されます。詳しくは、「10 集計結果の表示と設定」を参照してください。
ウ 単元別個人票を確認する (Wプリントのみ)	生徒個人ごとに単元別の成績資料を表示します。★「Wプリント」にのみ対応。詳しくは、「11 単元別個人票 (個人成績資料)」を参照してください。
エ 総合評価を確認する	クラスごとの総合評価一覧表を表示します。詳しくは、「12 総合評価」を参照してください。
オ 設定変更する (名簿・独自項目・評価基準などの変更)	クラス名簿、定期テストなどの独自項目を登録・変更できます。教材を選びなおす。ソフトの設置を変更。プリント教材の使用学期や評価のカッティングポイント、評価材や観点の生みづけ「主体的」の基準設定、5段階評価の基準設定を変更できます。
カ 教科・学年を切り替える	教科・学年の切り替えが行えます。
キ サポートサイトを確認する	新学社のサポートサイトを表示します。
ク マニュアルを確認する	中学校向け採点集計アプリ Sasatto2 (ササット) 令和8年度版操作ガイドをダウンロードします。
ケ 最新バージョンを確認する	Sasatto2 アプリのバージョンを確認します。また、バージョンアップの必要があれば、データをダウンロードします。
コ お問い合わせはこちら	新学社のお問い合わせ窓口に移行します。

## 各メニュー画面の概要（ホーム画面の各ボタンからの移動先画面）

画面右上にある「お家」のマークをクリックするとホーム画面に戻ります。

### ア 得点を入力する

得点を入力する

プリント教材の得点入力

- 答案用紙を読み取り自動で入力する
- 採点ペンによる採点結果を取り込む
- ×や部分点を直接入力する
- 観点毎の合計点のみを直接入力する

その他の教材の得点入力はこちら

- 学習の計画と記録の得点を入力する
- 定期テストなど独自項目の得点を入力する

パラプリントの得点の入力方法を選びます。

「学習の計画と記録」や「定期テスト」などの得点を入力します。

※詳しくは、「7 紙面画像の読み取りと小問データの自動入力」「9 採点結果の入力と内容の確認・修正」を参照してください。

### イ 集計資料を確認する

集計資料を確認する

観点別集計表 小問別集計表 得点分布

観点別集計表・小問集計表・得点分布の集計資料を確認します。（タブで集計表を切り替えられます）

学年	科目	単元	小問	正解数	不正解数	正答率	平均点	最高点	最低点	標準偏差	最大値	最小値	平均偏差	分散	標準偏差	最大値	最小値
1	国語	1	1	10	0	100%	10	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	2	8	2	80%	8	10	6	0	10	6	0	0	0	10	6
1	国語	1	3	6	4	60%	6	10	2	0	10	2	0	0	0	10	2
1	国語	1	4	4	6	40%	4	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	5	2	8	20%	2	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	6	1	9	11%	1	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	7	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	8	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	9	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	10	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	11	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	12	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	13	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	14	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	15	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	16	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	17	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	18	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	19	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	20	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	21	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	22	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	23	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	24	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	25	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	26	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	27	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	28	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	29	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	30	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	31	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	32	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	33	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	34	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	35	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	36	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	37	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	38	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	39	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	40	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	41	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	42	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	43	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	44	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	45	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	46	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	47	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	48	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	49	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	50	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	51	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	52	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	53	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	54	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	55	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	56	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	57	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	58	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	59	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	60	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	61	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	62	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	63	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	64	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	65	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	66	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	67	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	68	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	69	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	70	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	71	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	72	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	73	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	74	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	75	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	76	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	77	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	78	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	79	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	80	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	81	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	82	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0	10	0
1	国語	1	83	0	10	0%	0	10	0	0	10	0	0	0	0		

### ウ 単元別の個人票を確認する (Wプリントのみ)

単元別の個人票を確認する (Wプリントのみ)

生徒個人ごとに単元別の成績資料を表示します。  
★「Wプリントのみ」に対応

大問	観点	学習のねらい	得点/満点	評価	赤点	クラス	学年	得点率(%)										
								○: クラス平均 □: 学年平均										
								0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1	知識	生物の観察のしかたを理解している。	0点/60点	C	0.0%	0.0%	0.0%											
2	技能	二葉子植物の花の形を認識している。																
3		二葉子植物の花の形を認識している。																
4	思考	二葉植物と裸子植物の相違を理解している。	0点/40点	C	0.0%	0.0%	0.0%											
5	表現	二葉子植物と裸子植物のちがいを説明できる。																
単元別の学習の振り返り																		
合計			0点/100点	-	-	-	-											

※詳しくは、「11 単元別の個人票を確認する (個人成績資料)」を参照してください。

### エ 総合評価を確認する

総合評価を確認する

クラスごとの総合評価一覧表を表示します

詳細表示を「ON」にすると、詳細を表示します。

学年	学期	クラス	総合評価		詳細評価	
			総合評価	平均	総合評価	平均
1	1	1	3.0	3.0	3.0	3.0
1	2	1	4.0	4.0	4.0	4.0
1	3	1	3.0	3.0	3.0	3.0

※詳しくは、「12 総合評価」を参照してください。

### オ 設定を変更する (名前・独自項目・評価基準などの変更)

設定を変更する (名前、独自項目、評価基準などの変更)

クラス名簿の登録・変更ができます。

教材を選びなおすことができます。教材を選びなおすと該当教科・学年の集計データがすべて初期化されますのでご注意ください。

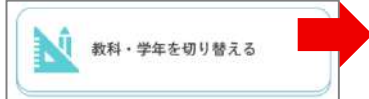
定期テストなど独自項目を登録・変更します。

Wプリント・学習の達成の設定を変更します。

集計データの保存先など、ソフトの設定を変更します。

総合評価の基準などを変更します。

**カ 教科・学年を切り替える**



教科・学年の切り替え  
ができます。

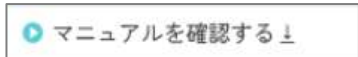


**キ サポートサイトを確認する**



新学社のサポートサイトを表示します。

**ク マニュアル確認する**



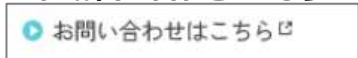
中学生向け採点アプリ Sasatto2（ササット）令和  
8年版操作ガイドをダウンロードします。

**ケ 最新バージョンを確認する**



Sasatto2 アプリのバージョンを確認します。バージョン  
アップの必要があれば、データをダウンロードします。

**オ お問い合わせはこちら**



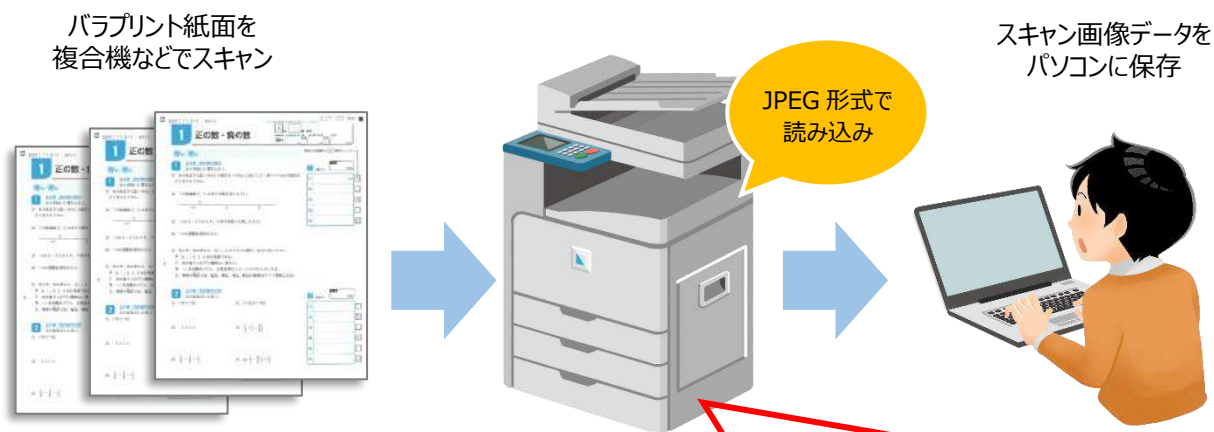
新学社のお問い合わせ窓口を表示します。

## 6 紙面のスキャンと画像データの保存

Sasatto2 は、生徒の回答済み紙面をスキャンしてデータとしてパソコンに読み込み、そのデータをもとに様々な集計を行います。

そのため、元となるスキャンと画像データの保存の際は、正しい設定を行なってください。

### 【データ読み込みイメージ】



**！用紙をスキャンする際には、スキャナ側で以下の設定をお願いいたします。！**

カラーモード	カラー、またはグレースケール ※「白黒（2階調）」不可
保存ファイル形式	JPEG（「TIFF/JPEG自動」など機種により表現が異なります。）
読み取り解像度	200dpi～300dpi

※自動原稿送り機能の利用が可能です。ただし、機器によって枚数制限がありますのでご注意ください。

※両面読み取り機能をご使用の場合、裏面の画像にゆがみが生じ、読み取りエラーが起こることがあります。**片面ずつの読み取りを推奨いたします。**タテ向き、ヨコ向きはどちらでも構いません。

**※カラーモードを「カラー」に設定いただくと、保存ファイル形式を「JPEG」に設定いただける場合があります。**

設定のしかたはスキャナ・複合機等の機種によって異なりますので、ご不明な場合は機器のマニュアル等でご確認いただくか、機器の納入業者様にお尋ねください。

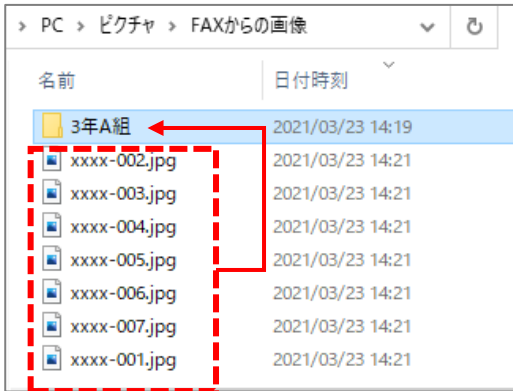
スキャン後にバラプリントを回収するときは、学年・組・出席番号に誤りがないかご確認ください。誤りがあると、あとの処理に不具合が生じることがあります。



スキャンした問題用紙の画像は、自動集計のためだけにご利用いただき、長期保存したり他の用途に使用したりしないでください。

### 【保存フォルダの確認】

スキャンが終了すると、パソコンの保存フォルダに画像ファイルが保存されます。



保存フォルダ内に「3年A組」のようにクラス名のフォルダを作ってまとめていただくと、このあとの操作がわかりやすくなります。

※クラスごとに画像ファイルをまとめるのがご負担の場合は、複数のクラスをまとめてスキャンしていただいても構いません。

※画像ファイル名の表示は、お使いの機器により異なります。変更の必要はありません。

## 7 紙面画像の読み取りと小問データの自動入力



Sasatto2 で画像データを読み取る前に、クラス名簿を設定しておく必要があります。  
設定されていない場合は、まず「4.2 クラス名簿設定手順」「4.3 クラス名簿設定手順（Excel から貼り付ける場合）」を参照して名簿登録をしてください。

### 7.1 通常の読み取り手順

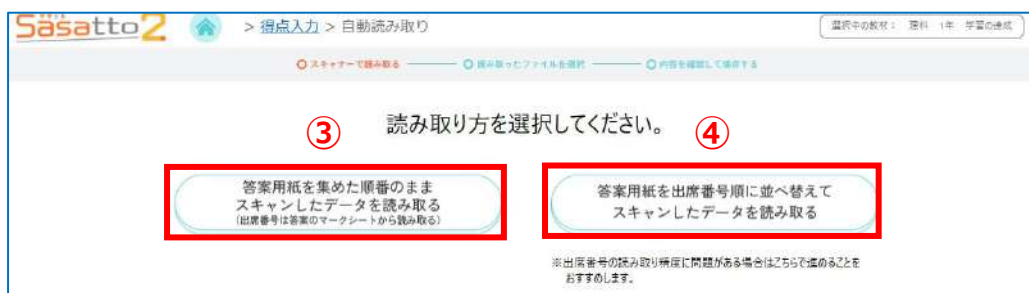
- 1 Sasatto2 を開き、「得点を入力する」(①) をクリックします。



- 2 表示されたメニューから「答案用紙を読み取り自動で入力する」(②) をクリックします。



- 3 「答案用紙を集めた順番のままスキャンしたデータを読み取る」場合は③を、「答案用紙を出席番号順に並べ替えてスキャンしたデータを読み取る」場合は④を選択します。④を選択した場合、紙面内に書かれた出席番号は無視されて、スキャンした順に出席番号が割り当てられます。必ず出席番号順に紙面を並べ替えてスキャンしてください。  
※出席番号の読み取り精度に問題がある場合は④で進めることをおすすめします。



4 「クラスを選ぶ」⑤をクリックします。

3の読み取り方選択で③(答案用紙を集めた順番のままスキャンしたデータを読み取る)を選択している場合、「複数クラスをまとめて読み取る」こともできますが、クラスを指定してクラスごとに読み取るとクラス番号の読み取りエラーが起きないので、クラス指定で読み取ることをおすすめします。

3の読み取り方選択で④を選択している場合、読み取る紙面は「片面」・「両面」の選択ができます。

5 「フォルダを選択する」(⑥)をクリックし、紙面データが保存されたフォルダを選択します。

6 「読み取りを開始する」⑦をクリックします。(④を選択した場合の画面)

**答案用紙を保存したフォルダを選択してください。**

読み取り方	出席番号順 答案用紙を出席番号に並び替えたものを読み取ります。	<input type="button" value="読み取り方を変更する"/>
クラスを選ぶ	⑤ <input type="text" value="1"/>	⑥
選択したフォルダ	C:\Users%	<input type="button" value="フォルダを選択する"/>
紙面	<input type="radio"/> 片面 <input checked="" type="radio"/> 両面	

⑦

【④「答案用紙を出席番号順に並べ替えてスキャンしたデータを読み取る」の場合】

読み取り後に、次のような確認画面が表示されます。

欠席者がいる場合はチェックを外し、紙面と生徒の番号との対応が正しくなるようにした上で、「設定」をクリックしてください。

● 片面読み取りの場合

読み取られた枚数：6枚

紙面	割当	クラス	番号	性別	名前
1	<input checked="" type="checkbox"/>	1	1	安部 恵麻	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	1	2	井原 亮介	
3	<input checked="" type="checkbox"/>	1	3	今まみ	

紙面	割当	クラス	番号	性別	名前
1	<input checked="" type="checkbox"/>	1	1	安部 恵麻	
2	<input type="checkbox"/>	1	2	井原 亮介	
3	<input checked="" type="checkbox"/>	1	3	今まみ	

欠席者がいる場合は、「割当」のチェックを外してください。

● 両面読み取りの場合

読み取られた枚数：6枚

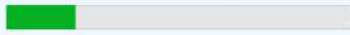
紙面	割当	クラス	番号	性別	名前
1-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	1	安部 恵麻	
1-裏	<input checked="" type="checkbox"/>	1	1	安部 恵麻	
2-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	2	井原 亮介	
2-裏	<input checked="" type="checkbox"/>	1	2	井原 亮介	
3-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	3	今まみ	
3-裏	<input checked="" type="checkbox"/>	1	3	今まみ	

※読み取った紙面の枚数と、チェックを入れた生徒の人数が必ず合うようにしてください。

7 プリント読み取り中はメッセージが表示されます。

プリントを読み取っています。  
しばらくお待ちください。

2 / 10



プリントの枚数によって  
は、時間がかかる場合  
があります。

**【W プリントをご使用の場合】**  
プリント裏面の「主体的に学習に取り組む  
態度」の ABC 判定が空欄のままだと正し  
く読み取りができません。

読み取りに失敗したデータがある場合は、  
画面上部に右のメッセージが表示されま  
す。

読み取りエラーがあります。修正してから保存してください。

エラー枚数：3枚

**エラー！**


読み取り後に「この紙面には修正できないエラーがあります。選択中の学年・教科・  
教材に対応しないプリントです」と表示される場合は、設定教材と読み取った教材  
が一致していない可能性があります。  
教材や教科書、学年などのご確認をお願いいたします。

8 読み取りが完了したら、読み取られた紙面と生徒の割当てがあっていることを確認の上、最下  
行の「読み取り確認画面へ」(8) をクリックしてください。

3 の読み取り方選択で「答案用紙を集めた順番のままスキャンしたデータを読み取る」  
を選択して読み取った場合は、読み取り後、直接 9 の画面が表示されます。

読み取られた枚数：6枚

紙面	割当	クラス	番号	性別	名前
1-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	1		安部 晋康
1-裏	<input checked="" type="checkbox"/>				
2-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	2		井原 亮介
2-裏	<input checked="" type="checkbox"/>				
3-表	<input checked="" type="checkbox"/>	1	3		今 美み
3-裏	<input checked="" type="checkbox"/>				



9 読み取られた紙面の画像、および回答結果が表示されます。内容を確認し、問題がなければ「すべてを保存する」(8)をクリックします。

読み取り失敗があった場合は、「7.3 読み取り失敗のデータがあった場合」の項目に従って修正をしてください。

行をクリックすると読み取られた紙面と回答結果の切り替えができます。

読み取られた紙面の画像

8

回答結果

設問番号	回答結果	修正
クラス名	1組	修正
出席番号1桁目		修正
出席番号2桁目	1	修正
1-1-1	○	修正
1-1-2	×	修正



紙面部分にカーソルを当ててマウスホイールを回すことで、読み取った画像の拡大縮小ができます。



回答結果表示の見方

設問名称	回答結果	修正	
クラス名	1組	修正	← クラス番号
出席番号1桁目		修正	← 生徒番号の10の位の数字(ない場合は空欄)
出席番号2桁目	1	修正	← 生徒番号の1の位の数字
問題番号	1-1-1	○	← 小問ごとの回答結果 (○ ×)
	1-1-2	×	

※1組1番の生徒の場合の例

- 10 手順⑧で「全てを保存する」をクリックすると、読み取り結果の一覧が表示されるので、保存欄のチェックを確認し「保存」(⑨)をクリックすると結果の一覧が閉じます。

保存する読み取り結果を選択してください

保存	クラス	番号	性別	名前	単元	表裏	既存得点
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	1		安部 恵麻	1	表	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	1		安部 恵麻	1	裏	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	2		井原 亮介	1	表	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	2		井原 亮介	1	裏	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	3		今 まみ	1	表	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	3		今 まみ	1	裏	なし

全てチェック    全てクリア

読み取り失敗リスト

No	エラー原因

⑨

保存    キャンセル

- 11 黄色の背景のデータはすでにデータが保存されています。上書きしない場合は、チェックを外します。

保存する読み取り結果を選択してください

保存	クラス	番号	性別	名前	単元	表裏	既存得点
<input type="checkbox"/>	1組	1		安部 恵麻	1	表	あり
<input type="checkbox"/>	1組	1		安部 恵麻	1	裏	あり
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	2		井原 亮介	1	表	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	2		井原 亮介	1	裏	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	3		今 まみ	1	表	なし
<input checked="" type="checkbox"/>	1組	3		今 まみ	1	裏	なし

全てチェック    全てクリア

読み取り失敗リスト

No	エラー原因

保存    キャンセル

保存しないデータがある場合はチェックを外します。



右のメッセージが表示される場合、保存していないデータがありますので「キャンセル」を選択の上、自動読み取りデータの確認をしてください。

読み取り内容を破棄してホーム画面に戻りますか？

破棄する    キャンセル

## 7.2 回答結果を修正する

回答結果表示に誤りがあった場合は、次の操作を行います。

### 1 クラス、出席番号を修正する場合

クラス名および出席番号を変更する場合は、「修正」(①)をクリックするとウィンドウが表示されます。内容を修正し「反映する」(②)をクリックします。

設問名称	回答結果	
クラス名	1	修正 ①
出席番号1桁目		修正
出席番号2桁目		修正
1-1-1	○	修正
1-1-2	×	修正
1-1-3	○	修正
1-2	×	修正
1-3	○	修正
2-1	×	修正
2-2-1	○	修正
2-2-2	×	修正
2-2-3	○	修正
3-1-a	×	修正

### 2 回答結果 (○ ×) を修正する場合

該当の回答結果の「修正」(③)をクリックするとウィンドウが表示されます。修正したい内容を選択し「反映する」(④)をクリックします。

設問名称	回答結果	
クラス名	1組	修正
出席番号1桁目		修正
出席番号2桁目	1	修正
1-1-1	○	修正
1-1-2	×	修正
1-1-3	○	修正 ③
1-2	×	修正
1-3	○	修正
	×	修正
	○	修正
2-2-2	×	修正
2-2-3	○	修正
3-1-a	×	修正

## 7.3 読み取り失敗のデータがあった場合

紙面データの読み取りの際、失敗したデータがあった場合は次の操作を行います。

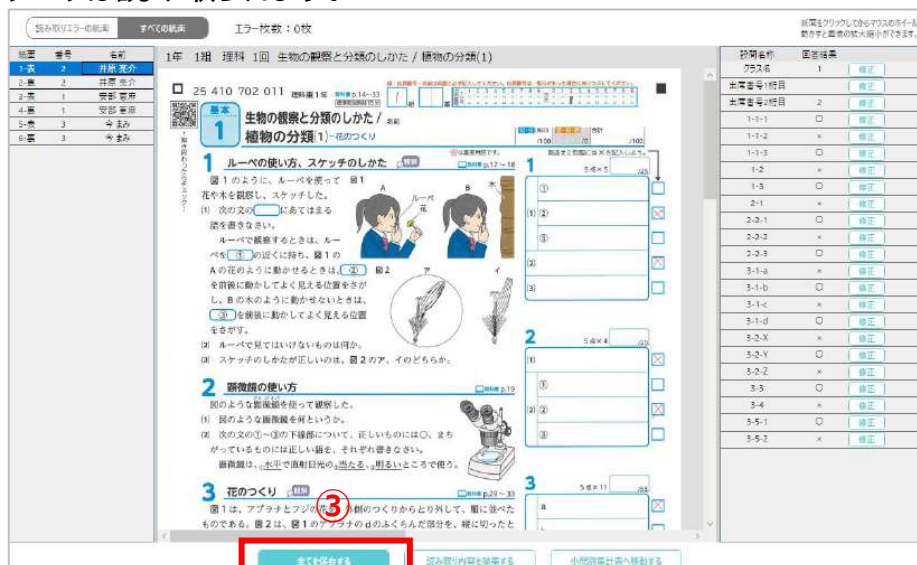
### 1 黄色の背景のデータは読み取りに失敗したデータです。



### 2 「読み取りエラーの紙面」(①) をクリックすると、エラー紙面が表示されますので、エラー内容を確認して修正します。下の例では、クラス名と出席番号の読み取りエラーです。「7.2 回答結果を修正する」を参照して、クラス名と出席番号を修正します。



### 3 修正完了後、「全てを保存」(③) をクリックします。紙面上はクラスが空欄でも、データは読み取られます。



## 8 左メニューのボタンについて

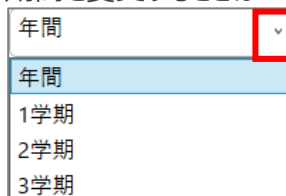
各操作画面の主な左メニューのボタンについて説明します。



### ①期間（年間／学期）

表示する期間を変更します。

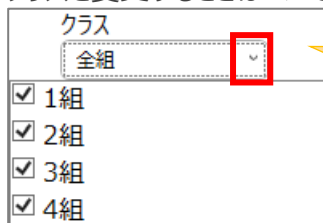
期間を変更するときは ▾ をクリックし、表示されたリストから選択します。



### ②クラス

表示するクラスを変更します。

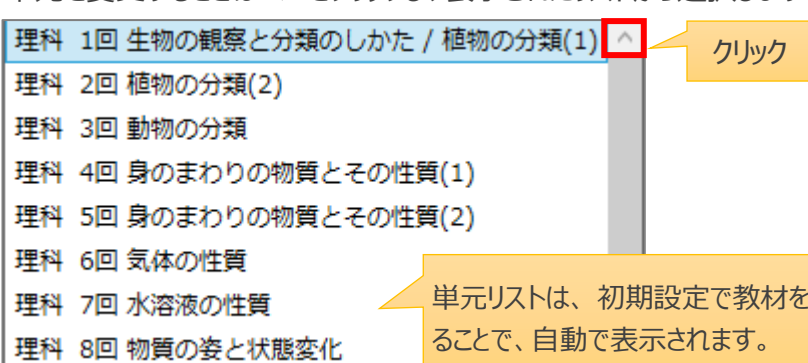
クラスを変更するときは ▾ をクリックし、表示されたリストから選択します。



### ③単元

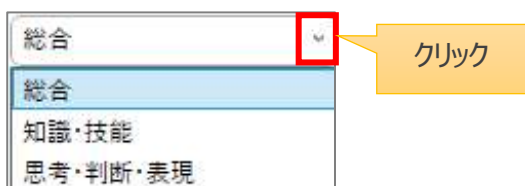
表示する単元を変更します。

単元を変更するときは ▾ をクリックし、表示されたリストから選択します。



### ④観点

表示する観点を変更します。観点を変更するときは ▾ をクリックし、表示されたリストから選択します。



### ⑤生徒

表示する生徒を変更します。生徒を変更するときは ▾ をクリックし、表示されたリストから選択します。



## ⑥カーソル移動方向設定

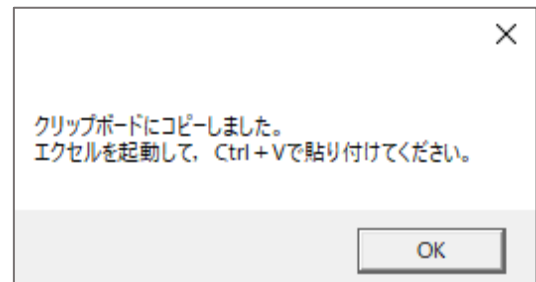
集計結果内でのカーソルの移動方向を切り替えます。



## ⑦Excel 形式で出力

画面に表示されている内容をコピーして、Excel に貼り付けます。

ボタンをクリックすると、右のメッセージが表示されます。  
「OK」をクリックし、メッセージを消します。



この状態で Excel を起動し、シートにコピーしたデータを貼り付けます。

※貼り付け方は、右クリックでメニューの「貼り付けのオプション」からの貼り付け、または[Ctrl]+[V]キーでの貼り付けも可能です。

※観点別集計表などで非表示にしている単元などは、コピーされません。(赤点線部分)

観点別集計表		理科1年		化学		物理		生物		地学		総合					
学年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
学期	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回				
単元名	生物の観察と分類(しかた/観察の分類)			動物の分類				身のまわりの物質とその性質(1)				身のまわりの物質とその性質(2)					
得意面	40	80	120	100	85	150	80	70	140	80	80	100	200				
不得面	0	20	20	0	35	35	15	40	60	15	20	20	30				
合計	100	100	200	100	100	200	100	100	200	100	100	200	200				
級	学年	学期	成績	観点	得意面	不得面	合計	判定	得意面	不得面	合計	判定	得意面	不得面	合計	判定	
1	女	1	空室 豊福	知能	300	0	300	C	知能	0	0	C	知能	300	0	300	C
1	男	2	井原 美介	知能	65	0	65	C	知能	0	0	C	知能	65	0	65	C
1	女	3	うまみ	知能	70	0	70	C	知能	0	0	C	知能	70	0	70	C
1	女	4	内藤あかり	知能	65	0	65	C	知能	0	0	C	知能	65	0	65	C



一度データを貼り付けた Excel シートは、新しいデータを上書きで貼り付けられません。  
新しいシートを作成し、貼り付けてください。

## ⑦CSV 出力

小問別修正表のデータを CSV に出力することができます。新学社「まなびボックスプラス」をご利用の場合、CSV 出力したデータを「まなびボックスプラス」に取り込むことができるようになる予定です。

ボタンをクリックします。保存するフォルダを選択しファイル名（選択した単元名が表示されています）を入力し保存します。

なお、Sasatto2 内でデータを出力できる項目は以下のとおりです。

得点入力	観点別入力表	Excel 出力のみ可
各種集計資料	観点別集計表	Excel 出力のみ可
	小問別集計表	CSV 出力のみ可
	得点分布表	画像ファイルでの出力可
単元別個人票	単元別個人票	印刷・Excel 出力可 ★「W プリント」にのみ対応
総合評価	総合評価	Excel 出力、校務支援ソフトの出力可

## 9 採点結果の得点を入力する

ホーム画面「得点を入力する」から進み、教材の得点入力の方法を選んでください。

「学習の達成」「W プリント」の得点入力の外、「学習の計画と記録」の得点や「定期テスト」など先生独自の項目の得点も入力することができます。

※スキャン紙面を読み取って得点入力する方法は、「7. 紙面画像の読み取りと小問データの自動入力」を参照してください。

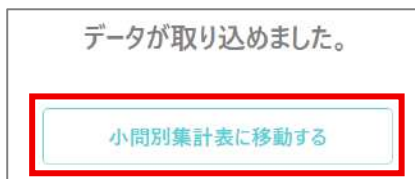


## 9.1 プリント教材の得点入力ー採点ペンによる採点結果を取り込む

※「採点ペン」の詳細は、<https://digital2.sing.jp/tyu/saitenPen/intro-saitenPen/>をご覧ください。

「採点ペンによる採点結果を取り込む」(①)をクリックすると「らくらく採点ペンで入力・出力したエクセルファイルを選択してください」を選択してくださいの画面が表示されますので、以下のフォームで設定し、「データを取り込む」をクリックします。

次のようなメッセージが表示されますので、「小問別集計表に移動する」をクリックしてください。



取り込まれたデータが小問別集計表に正しく取り込まれていることを確認してください。修正が必要な場合は、小問別入力表へ移動して修正してください。

## 9.2 プリント教材の得点入力—○×や部分点を直接入力する

得点入力選択画面で「○×や部分点を直接入力する」をクリックすると「クラスと単元を選択してください」の画面が表示されます。以下のフォームで設定し、「入力を開始する」をクリックします。

※クラス名簿の設定をしていれば、手入力で採点結果を入力することも可能です。

**クラスと単元を選択してください。**

クラスを変更するときは▽をクリックし、表示されたリストから選択します。

クラス	1
単元	理科 1回 生物の観察と分類のしかた / 植
入力範囲	<input checked="" type="radio"/> 表面のみ <input type="radio"/> 裏面のみ

入力範囲を選択します。

単元を変更するときは▽をクリックし、表示されたリストから選択します。

**入力を開始する**

「答案用紙を読み取り自動で入力する」「採点ペンによる結果を取り込む」で読み込んだ小問別の採点結果を修正したり、手入力で小問別の採点結果を入力したりすることができます。

1年 1組 理科 1回 生物の観察と分類のしかた / 植物の分類(1) 小問別に入力してください。

カーソルの移動方向の設定   「○」は「1」のキーで、「×」は「0」のキーで入力できます。

クラスと単元を選びなおす

採点結果内でのカーソルの移動方向を切り替えます。

クラス、単元名が表示されます。

採点結果をクリックすると、結果を修正できます。  
「○」にしたい場合は、「1」を半角で入力。  
「×」にしたい場合は、「0」を半角で入力。  
空欄に、手入力で結果を入力する場合も同様です。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

表示している内容の「小問別集計表」を確認できます。

全てを保存する 小問別集計表へ移動する

名前	観点	知識	理解	応用	評価	総合	配点
1 1 安部 憲彦	○	×	○	×	○	×	5
1 2 井原 光介	×	○	×	×	×	×	5
1 3 寺 さま	○	×	×	×	×	×	5

### 9.3 プリント教材の得点入力—観点毎の合計点のみを直接入力する

得点入力選択画面で「観点毎の合計点のみ直接入力する」(③)をクリックすると、小問別入力表の結果を観点別の得点一覧に変換して表示します。

観点として表示される項目は以下のとおりです。(下の図の赤点線部分)

- 教材が「学習の達成」の場合：「知識・技能」、「思考・判断・表現」
- 教材が「W プリント」の場合：「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」

以下は、教材が「学習の達成」の例です。

表示設定

期間(年間/学期) 学年

クラス 1

詳細設定

選択中の教材: 理科 1年 学習の達成

1年 理科

学期	1	1	1	1	1																						
単元名	1回	2回	3回	4回	5回																						
プリント	オモテ面	ウラ面	オモテ面	ウラ面	オモテ面																						
観点	知識・技能	思考・判断・表現	知識・技能	思考・判断・表現	知識・技能																						
組	性別	番号	名前	満点	100	0	85	15	100	0	35	85	100	0	55	45	85	15	50	50	85	15	80	20	100	0	
1	1	1	安部 恵麻	得点	50	0	50	5																			
1	2	2	井原 亮介	得点	50	0	35	10																			
1	3	3	今まみ	得点	50	0	50	5																			

採点結果をクリックすると、点数を修正できます。修正する場合は、半角数字で入力してください。空欄に、手入力の結果を入力する場合も同様です。

表示している内容の「観点別集計表」を確認できます。

Excel 出力ボタン

3 学期分のすべての単元が表示される場合は、スクロールバーを右にドラッグして表示できます。

「Excel 形式で出力」をクリックしたあと、Excel を起動して Ctrl+V で貼り付けてください。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
1	理科	1年										
2				入力範囲								
3				学期								
4				単元								
5				単元名	生物の観察と分類のしかた / 植物の分類(1)				植物の分類(2)			
6				使用面	オモテ面		ウラ面		オモテ面		ウ	
7				観点	知識・技能	思考・判断・表現	知識・技能	思考・判断・表現	知識・技能	思考・判断・表現	知識・技能	
8	組	性別	番号	名前	満点	100	0	85	15	100	0	35
9	1		1	安部 恵麻	得点	100	0					
10	1		2	井原 亮介	得点	65	0					
11	1		3	今まみ	得点	70	0					
12	1		4	内海 かおり	得点	65	0					
13	1		5	大沢 祐一	得点	55	0					
14	1		6	大竹 だん吉	得点	70	0					
15	1		7	小野 和香	得点	90	0					
16	1		8	神野 あや子	得点	100	0					
17	1		9	菊池 そら	得点							

## 9.4 その他教材の得点入力ー学習の計画と記録の得点を入力する

得点入力選択画面で「学習の計画と記録」(④)をクリックすると、「学習の計画と記録入力」が表示されます。教師用コンテンツ\*内の「学習の計画と記録」にある「先生記入欄」のABC評価を手入力で入力します。「13.3 総合評価基準設定」で、「主体的に学習に取り組む態度」の観点の評価基準を設定できます。

※「教師用コンテンツ」は [https://dougasing.co.jp/tyu/rom\\_DL/](https://dougasing.co.jp/tyu/rom_DL/) からダウンロードいただけます。

※「学習の達成」をご採用の場合は、教科によっては「学習の計画と記録」が対応していない回もございます。

表示設定

学期・年間選択

年間

クラス

全組

一括入力  OFF

Wプリント (ポートフォリオ)

学期	1	1	1	1	1	1	1			
単元	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回			
単元名	草と分類のしかた / 植物	植物の分類(2)	動物の分類	のまわりの物質とその性質	のまわりの物質とその性質	気体の性質	水溶液の性質			
組	性別	番号	名前	満点	A	A	A	A	A	A
3	1	1	永井 菜々美	得点	A					
5	2	1	植田 花	得点	B					
3	3	1	植田 花	得点	A					
1	1	1	安部 憲彦	得点	C					
1	2	1	井原 亮介	得点						
1	3	1	今まゆ	得点						
2	1	1	柴咲 憲彦	得点						
2	2	1	柴咲 憲彦	得点						

空欄に、手入力で ABC 評価を入力します。半角英字 (大文字) で入力してください。右クリックすると以下のボタンが表示されるので、Excel でコピーした成績を貼り付けることができます。

Excelから貼り付け

単元ごとではなく、学期ごとに評価を入力する場合は、「ON」にします。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

保存 入力取消

3 学期分のすべての単元が表示されます。スクロールバーを右にドラッグして表示できます。

### 「Excel から貼り付け」方法の詳細

- 右の画面のように、部分の情報を入力したエクセルを先生ご自身で作成いただいている場合、該当部分をコピーして貼り付けることができます。

### 手順 (「学習の計画と記録」・「定期テストなどの独自項目入力表」共通)

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主学態」の成績にあたる、

Excel の の部分をコピーする。

Sasatto2 上の、成績を入力したい部分で右クリック。

上の画面のように、「Excel から貼り付け」と表示されるので、クリックをする。

	A	B	C	D	E
1					
2	1学期中間テスト	知識・技能	思考・判断・表現	主学態	
3	安部 憲彦	30	20	10	
4	井原 亮介	20	20	15	
5	今まゆ	25	25	10	
6	内藤 ののり	30	30	5	
7	大沢 裕一	15	40	10	
8	大竹 たん吉	10	35	10	
9	小野 雅彦	20	20	10	
10	神野 あや子	20	25	20	
11	薬池 そら	25	25	20	
12	久保田 碧海	30	20	15	
13	小玉 まあし	40	20	15	
14	沢井 サンタマリア	35	30	20	
15	志賀 サタヲ	20	35	10	
16	藤田 葉	25	35	15	
17	島村 俊二	25	35	10	
18	島本 サンタマリア	20	40	10	
19	島本 桃子	20	15	10	
20	白川 七世	30	10	15	
21	竹下 なつみ	35	20	10	
22	田嶋 あや子	35	20	5	
23	塚本 桃子	35	25	10	
24	辻 ひろみ	40	30	10	
25	辻 昌代	30	40	10	
26	中尾 紗知絵	20	35	20	

【一括入力を「ON」にしたときの表示】

表示設定

学期・年間選択  
2学期

クラス  
全組

一括入力  ON

Wプリント (ポートフォリオ)				学期	1	2	3
				科目			
				科目名			
組	性別	番号	名前	満点	A	A	A
3		1	永井 実々美	得点			
3		2	塩田 花	得点			
3		3	徳政 仁	得点			
1		1	安部 尊麻	得点			
1		2	井原 亮介	得点			
1		3	今まみ	得点			
2		1	柴咲 尊麻	得点			
2		2	米谷 莉生	得点			
2		3	上杉 光	得点			
4		1	新垣 本朗	得点			
4		2	鈴木 隆介	得点			
4		3	石田 洋介	得点			

入力欄が、3 学期分になります。

## 9.5 その他の教材の得点入力—定期テストなどの独自項目の得点を入力する

「定期テストなどの独自項目の得点を入力する」(5) をクリックすると、「定期テストなどの独自項目」の画面が表示されます。学校独自のテストなどを事前に設定しておくことで、「学習の達成」、「W プリント」と同じように Sasatto2 内で採点結果を管理できます。

**※定期テストなどの独自項目の採点結果は総合評価に反映されます。**

事前に「ホーム画面」→「設定を変更する」→「定期テストなど独自項目を登録・変更する」で「1 学期中間テスト」「1 学期期末テスト」などの項目を設定しておく必要があります。設定方法は、「13.2 定期テストなど独自項目を登録・変更する」を参照してください。

表示設定

学期・年間選択  
全学期

クラス  
1

選択中の教材： 理科 1年 学習の達成

ユーザー独自項目				学期	1学期			1学期		
				項目	1学期中間テスト			1学期期末テスト		
				満点	知識 技能	思考 表現	主体性	知識 技能	思考 表現	主体性
組	性別	番号	名前	満点	40	40	20	40	40	20
1		1	安部 尊麻	得点						
1		2	井原 亮介	得点						
1		3	今まみ	得点						

観点別集計表へ移動する

保存 入力取消

「観点別集計表へ移動する」をクリックすると、観点集計表が表示されます。

# 10 集計結果を確認する

「9 採点結果の入力と入力された内容の確認・修正」の集計結果を様々な形で表示し、個人の学習指導に役立てられます。  
 結果は Excel ファイルとして保存したり、印刷したりできます。

この章の操作はホームの「集計資料を確認する」をクリックすると、集計結果が表示されます。



## 10.1 観点別集計表

観点は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、W プリントのみ「主体的に学習に取り組む態度」が設定されています。以下は、教材が「学習の達成」の例です。

「入力範囲」のチェックをはずすと、その単元が非表示になります。

どちらかを選択します。

どちらかを選択します。

OFF にした項目が、表示されなくなります。

入力した内容を修正したい場合などに、観点別入力表に戻ります。

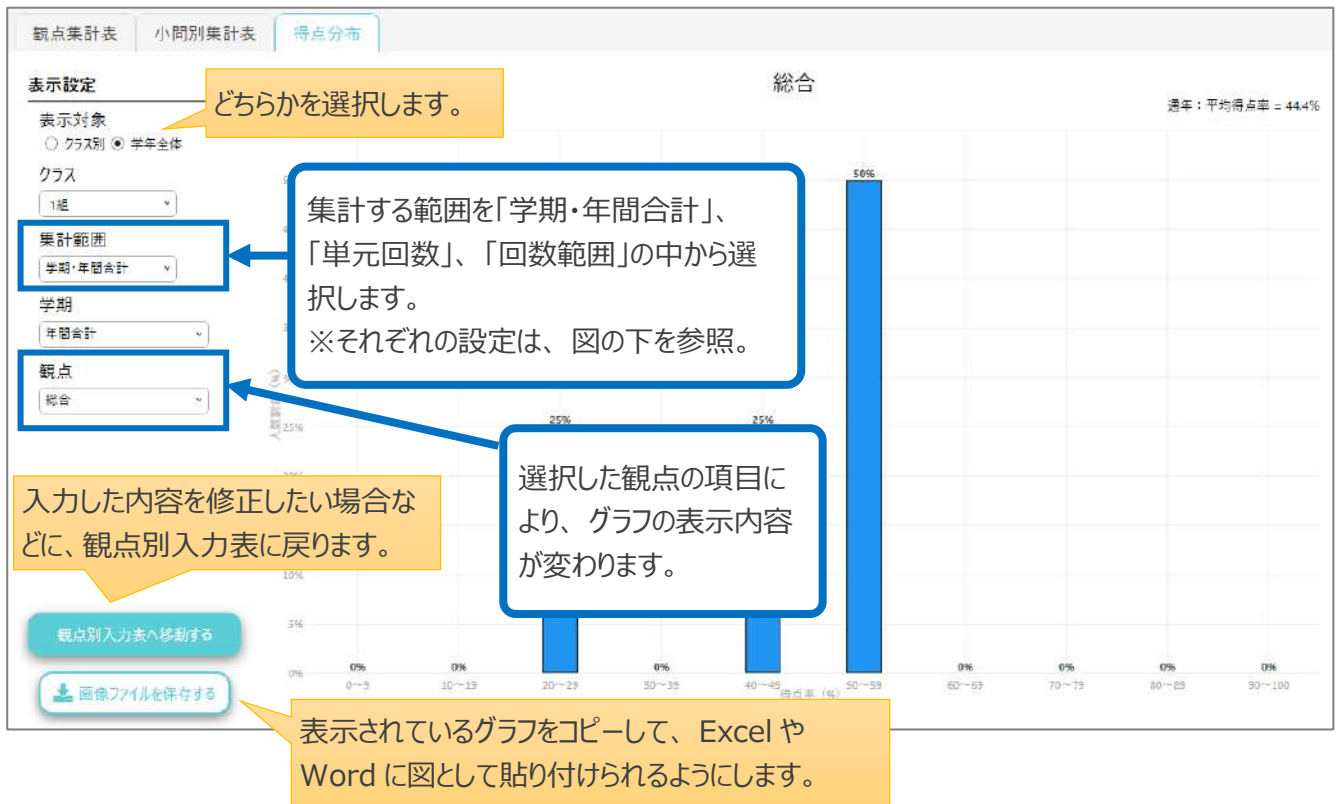
次ページに続く

表示対象	1	2	3	4	5	6
単元名	初級語と分類のしかた / 植物の分類	植物の分類(2)	動物の分類	身のまわりの物質とその性質(1)	身のまわりの物質とその性質(2)	身のまわりの物質とその性質(3)
単元	1回	2回	3回	4回	5回	6回
学期	1	1	1	1	1	1
学年	1	1	1	1	1	1
知能	0 85 185	0 85 135	0 55 155	15 50 135	15 80 165	0 75 1
思考	0 15 15	0 65 65	0 45 45	15 50 85	15 20 35	0 75 1
合計	100 100 200	100 100 200	100 100 200	100 100 200	100 100 200	100 100 200



## 10.3 得点分布表

学年全体またはクラス全体で、生徒の得点率の分布をグラフで確認することができます。



集計範囲による個々の設定は以下のとおりです。

学期・年間合計の場合	単元ごとの場合	回数範囲指定の場合
<p><b>集計範囲</b></p> <p>学期・年間合計</p> <p><b>学期</b></p> <p>年間合計</p> <p>「学期」から、表示したい期間を選択します。</p>	<p><b>集計範囲</b></p> <p>単元回数</p> <p><b>単元選択</b></p> <p>1:生物の観察と分類のしかた</p> <p>表示したい単元を選択します。</p>	<p><b>集計範囲</b></p> <p>単元範囲</p> <p><b>回数選択</b></p> <p>1:生物の観察と分類 から</p> <p>18:地震 / 地層の広がりまで</p> <p>指定した回数内の成績が合算されて、得点分布表にあらわされます。</p>

# 1 1 単元別個人票を確認する（個人成績資料）

回答結果から、生徒個人の成績資料を単元別にまとめて表示します。

この章の操作はホーム画面の「単元別の個人票を確認する」をクリックしてください。

★「Wプリント」にのみ対応しています。



表示設定

単元  
身近な生物の観察 / 花のつくり

クラス  
1組

生徒  
1 安部 恵麻

詳細設定

クラス名の表示  ON

確認プリントの表示  ON

全国平均の表示  ON

県内平均の表示  ON

理科 単元1 身近な生物の観察 / 花のつくり

1年 1組 1番 安部 恵麻

評価プリントの結果					得点率(%) ◇：クラス平均 □：学年平均 ○：県内平均 △：全国平均													
大問	観点	学習のねらい	得点/満点	評価	あなた	クラス	学年	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1 2 3	知識 技能	□生物の観察のしかたを理解している。 □被子植物の花の特徴を理解している。 □裸子植物の花の特徴を理解している。	30点/60点	C	50.0%	50.0%	50.0%	[Progress bar from 0 to 100]										
4	思考 判断 表現	□双翅類体表特徴の特徴を理解している。 □被子植物と裸子植物のちがいを説明できる。	20点/40点	B	50.0%													
-	主体性に 学習に際 し振り返 り	□いろいろな花に興味をもち、その特徴を調べようとしている。	-	A	-													
合計			50点/100点	-														

印刷

Excel形式で出力

大問	小問	小問内容	観点	正誤	クラス得点率	確認プリントの 正誤
1	1	ア ルーベの使い方	知	○	50.0%	
1	1	イ ルーベの使い方	知	×	50.0%	
1	2	ア スケッチのしかた	知	○	50.0%	★
1	3	イ フラワーの観察	知	×	50.0%	

ふり返しアドバイス

1	C	もう少しがんばりましょう。観察のしかたや花のつくりについて、教科書を確認しましょう。
---	---	--

生徒を選択  
します。

個人票を印刷します。

OFFにした項目が、表示されなくなります。（※）



「印刷」をクリックすると、右の生徒選択ウインドウが表示されます。

個人票を印刷したい生徒をチェックし、「印刷」をクリックしてください。

「全選択」をクリックすると、一括で全員の印刷が可能です。

ただし、人数が多い場合は、時間がかかることがあります。

※全国平均、県内平均については、十分な量の実施結果データが集まっていない場合は、表示されません。

印刷する生徒を選択

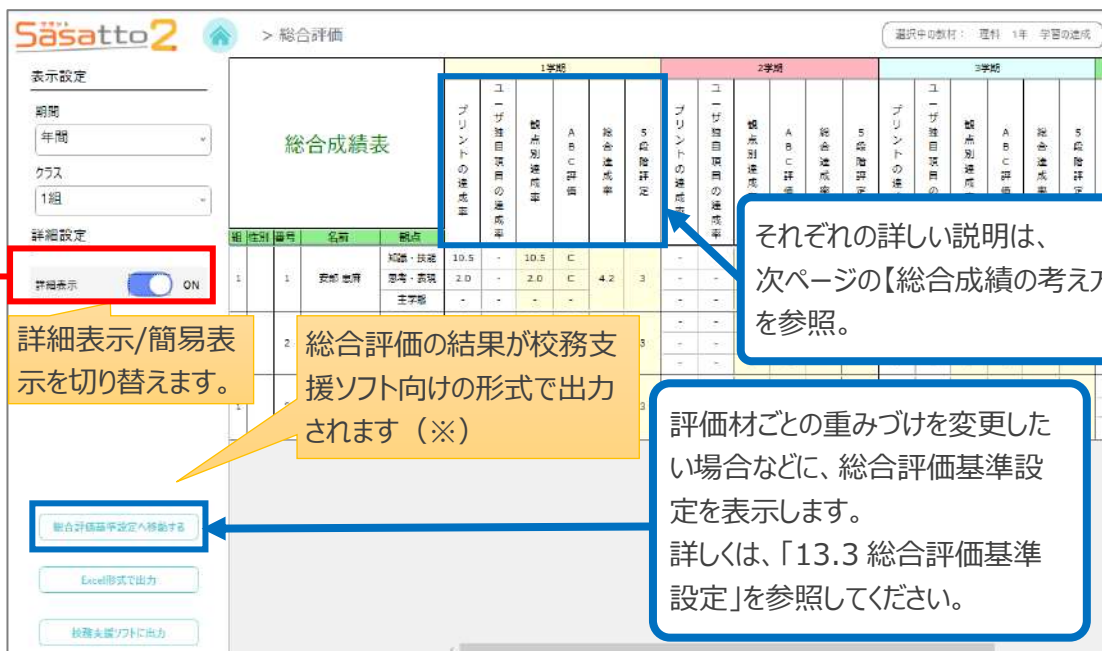
選択	番号	性別	名前
<input checked="" type="checkbox"/>	1	-	安部 恵麻
<input type="checkbox"/>	2	-	井原 亮介
<input type="checkbox"/>	3	-	今まみ

全選択 全解除 **印刷** キャンセル

# 1 2 総合評価を確認する

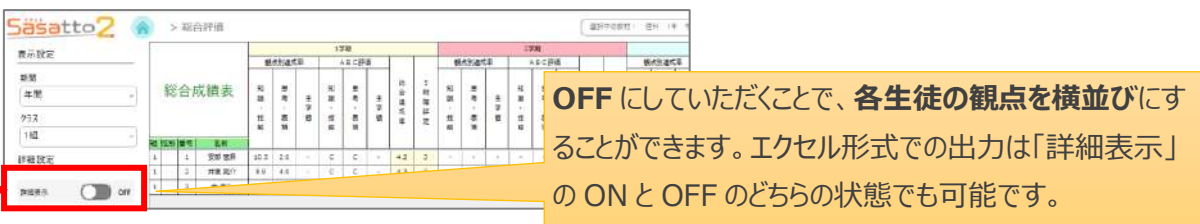
入力済みデータを、学期・年間の総合評価として集計・表示します。

この章の操作はホームの「総合評価を確認する」をクリックしてください。



※校務支援ソフトによる出力の違い

- 「スズキ教育ソフト/スズキ校務シリーズ」・「その他 1（内田洋行）」の場合：表示されている内容をコピーして、Excel に貼り付けられます。
- 「EDUCOM/マネージャーC4th」の場合：Excel で保存できます。表示されたウィンドウから保存先を設定してください。



【総合成績の考え方】

①	②	③	④	⑤	⑥
プリントの達成率	ユーザー独自項目の達成率	観点別達成率	A B C 評価	総合達成率	5段階評定

① プリントの達成率（新学社教材の達成率）

$$= \frac{\text{期間内の観点別素点(新学社教材)}}{\text{期間内の観点別満点(新学社教材)}}$$

- 「学習の達成」または「W プリント(評価プリント)」の観点ごとの達成率を示しています。
- 素点・満点は、ともに期間内のすべての回の合計値です。
- 「W プリント(評価プリント)」の「主体的に学習に取り組む態度」の観点については次のとおり。  
「総合評価基準設定：主体的観点の評価基準」に基づいて各回の ABC を算出し、それを「総合評価基準設定：主体的観点数値換算基準」の設定どおりに数値化して計算を行います。

※詳しくは、「1 3 .3 総合評価の基準」の「③ 「主体的」観点の評価基準」、「④ 主体的観点数値換算基準」を参照してください。

③ 定期テストなどの独自項目（ユーザー独自項目）達成率

$$= \frac{\text{期間内の観点別素点(ユーザー独自項目)}}{\text{期間内の観点別満点(ユーザー独自項目)}}$$

- ユーザー独自項目の観点ごとの達成率を示しています。「評価材ごとの重みづけ」はかかりません。  
※詳しくは、「1 3 .3 総合評価の基準」の「① 評価材の重みづけ」を参照してください。
- 素点・満点は、ともに期間内のすべての回の合計値です。

③ 観点別達成率

$$= \frac{\left[ \text{新学社教材 観点別素点} \times \frac{100}{\text{全観点総計満点}} \times \text{重みづけ\%} \right] + \left[ \text{独自項目 1 観点別素点} \times \text{重みづけ\%} \right] + \left[ \text{独自項目 2 観点別素点} \times \text{重みづけ\%} \right] + \dots}{\left[ \text{新学社教材 観点別満点} \times \frac{100}{\text{全観点総計満点}} \times \text{重みづけ\%} \right] + \left[ \text{独自項目 1 観点別満点} \times \text{重みづけ\%} \right] + \left[ \text{独自項目 2 観点別満点} \times \text{重みづけ\%} \right] + \dots}$$

- 新学社教材と定期テストなど独自項目をまとめて、観点ごとの達成率を示しています。
- 「総合評価基準設定：評価材重みづけ設定」で設定された比重も反映しています。  
※詳しくは、「1 3 .3 総合評価の基準」の「① 評価材の重みづけ」を参照してください。

#### ④ 観点別 ABC 評価

「③観点別達成率」を「ユーザー独自項目設定[各学期・年間]」の評価基準に照らし ABC 判定を算出しています。

※詳しくは、「13.2 定期テストなど独自項目を登録・変更する」を参照してください。

#### ⑤ 総合達成率

$$= \frac{【③の知技観点達成率 \times 観点重みづけ】 + 【③の思判表観点達成率 \times 観点重みづけ】 + 【③の主體的観点達成率 \times 観点重みづけ】}{【知技観点重みづけ】 + 【思判表観点重みづけ】 + 【主體的観点重みづけ】}$$

- 「③観点別達成率」をもとに、3つの観点をあわせた達成率を示しています。
- 「総合評価基準設定：観点重みづけ設定」で設定された比重も反映しています。  
※詳しくは、「13.3 総合評価の基準」の「② 観点の重みづけ」を参照してください。

#### ⑥ 5 段階評価

- 最終的な評価を示しています。
- 「総合評価基準設定：5段階評価基準」で「ABC判定をもとにした評価」を選択している場合：  
④観点別 ABC 評価をもとに、A=3点、B=2点、C=1点として、下記の計算式で評価を算出しています。
- $$= \frac{【④の知技 A \sim C \times 観点重みづけ】 + 【④の思判表 A \sim C \times 観点重みづけ】 + 【④の主體的 A \sim C \times 観点重みづけ】}{【知技観点重みづけ】 + 【思判表観点重みづけ】 + 【主體的観点重みづけ】} \times 3$$
- 「総合評価基準設定：5段階評価基準」で「達成率(得点率)による評価」を選択している場合：  
⑤総合達成率を設定した基準に照らし、評価を算出しています。

※詳しくは、「13.3 総合評価の基準」の「⑤ 5段階評価の基準」を参照してください。

# 1 3 集計設定を変更する

総合評価の集計に必要な設定を行います。

この章の操作はホーム画面の「設定を変更する」をクリックし、表示された「設定変更 メニュー選択」から行います。



※クラス名簿設定は、「4.2 クラス名簿設定手順」を参照してください。

## 1 3.1 プリント教材の設定を変更する

ホーム画面の「設定を変更する」から進み、表示された「設定変更 メニュー」から、「プリント教材の設定を変更する」をクリックします。



得点による、A・B・C 判定の境（カッティングポイント）を設定します。黄色のセルは数値の変更が可能です。

適用される範囲を選択します。

全単元のカッティングポイントを一律にする場合はここに割合を入力し、「適用」をクリックします。右の表に割合で計算された得点が反映されます。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

学期を変更する場合は、直接数値を書き換えます。成績に含まない場合は、数字を消去して空欄にします。

単元ごと、または観点ごとに変更する場合は、カッティングポイントの得点を直接書き替えます。

得点が境の数値と同じ場合は、上位の評価に含まれます。

回数	単元	学期	観点	満点	AとBの境	BとCの境
1	生物の観察と分類のしかた / 植物の観察と分類(1)	1	知識・技能	185	148	111
			思考・判断・表現	15	12	9
2	植物の分類(2)		知識・技能	135	108	81
			思考・判断・表現	65	52	39
3	動物の分類(1)		知識・技能	155	124	93
			思考・判断・表現	45	36	27
4	動物の分類(2)		知識・技能	135	108	81
			思考・判断・表現	65	52	39
5	動物の分類(3)		知識・技能	165	132	99
			思考・判断・表現	35	28	21
6	気体の性質	1	知識・技能	175	140	105
			思考・判断・表現	45	21	15
7	水溶液の性質		知識・技能	150	120	90
			思考・判断・表現	50	40	30
8	物質の姿と変化		知識・技能	150	120	90
			思考・判断・表現	50	40	30

【適用される範囲を「各学期・年間」としたときの表示】

学期	観点	満点	AとBの境	BとCの境
1学期	知識・技能	100	80	50
	思考・判断・表現	100	80	50
2学期	知識・技能	100	80	50
	思考・判断・表現	100	80	50
3学期	知識・技能	100	80	50
	思考・判断・表現	100	80	50
年間	知識・技能	100	80	50
	思考・判断・表現	100	80	50

## 13.2 定期テストなど独自項目を登録・変更する

ホーム画面の「設定を変更する」から進み、表示された「設定変更 メニュー選択」画面より「定期テストなど独自項目を登録・変更する」をクリックします。



学校独自のテストの設定および、得点によるA・B・C判定の境（カットングポイント）を設定します。

適用される範囲を選択します。

設定変更 > 定期テストなどの独自項目

1 理科 ● 1学期 ○ 2学期 ○ 3学期

番号	項目	観点	満点	AとBの境	BとCの境
1	1学期中間テスト	知識・技能	40	32	20
		思考・判断・表現	40	32	20
		主体的に学習に取り組む態度	20	16	10
2	1学期期末テスト	知識・技能	40	32	20
		思考・判断・表現	40	32	20
		主体的に学習に取り組む態度	20	16	10

入力設定

● 学期指定・単元毎  
○ 各学期・年間

カットングポイントの一律設定

A/B: 80% [適用]

B/C: 50% [適用]

項目の追加・削除 [追加] [削除]

[保存] [入力取消]

この画面で入力・修正したデータを保存します。

全学校独自のテストのカットングポイントを一律にする場合はここに割合を入力し、「適用」をクリックします。右の表に割合で計算された得点が反映されます。

学校独自のテストなど、独自項目を追加します。  
※設定方法は、次のページを参照。

テストごと、または観点ごとに変更する場合は、カットングポイントの得点を直接書き替えます。

【適用される範囲を「各学期・年間」としたときの表示】

設定項目	1 理科				
<input type="radio"/> 学期設定+単元毎 <input checked="" type="radio"/> 各学期・年間	学期	観点	満点	AとBの境	BとCの境
カットオフポイントの一律設定 A/B: 80% <input type="button" value="適用"/> B/C: 50% <input type="button" value="適用"/> 項目の追加・削除 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> 初期値に戻す <input type="button" value="初期値に戻す"/> 総合評価基準設定 (評価材の重みづけ設定) に移動する <input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="入力履歴"/>	1学期	知識・技能	100	80	50
		思考・判断・表現	100	80	50
		主体的に学習に取り組む態度	100	80	50
	2学期	知識・技能	100	80	50
		思考・判断・表現	100	80	50
		主体的に学習に取り組む態度	100	80	50
	3学期	知識・技能	100	80	50
		思考・判断・表現	100	80	50
		主体的に学習に取り組む態度	100	80	50
	年間	知識・技能	100	80	50
		思考・判断・表現	100	80	50
		主体的に学習に取り組む態度	100	80	50

※「各学期・年間」の基準設定は、総合評価算出時にも使用されます。



総合評価を正しく反映させるため「プリント教材の変更を設定する」、「定期テストなどの独自項目の登録変更をする」のカットオフポイントを変更する場合は、「学期設定+単元毎」と「各学期・年間」の両方を設定してください。

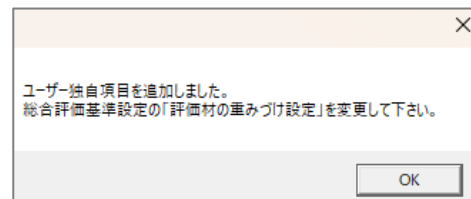
設定項目

- 学期設定+単元毎
- 各学期・年間

両方について、設定を確認・変更してください

◆学校独自のテストを追加する方法は以下のとおりです。

- ① 左メニューの「追加」をクリックします。
- ② メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



③ 新しい項目欄が追加されるので、「項目名を入力して下さい。」をクリックし、テスト名などに書き替えます。

3	項目名を入力して下さい。	知識・技能	40	32	20
		思考・判断・表現	40	32	20
		主体的に学習に取り組む態度	20	16	10

④ 削除する場合は、番号をクリックして選択し、左メニューの「削除」をクリックします。



定期テストなどの独自項目を追加／削除した場合は、忘れずに総合評価基準設定の「評価材の重みづけ」を変更してください。  
**「13.3 ①評価材の重みづけ」参照。**

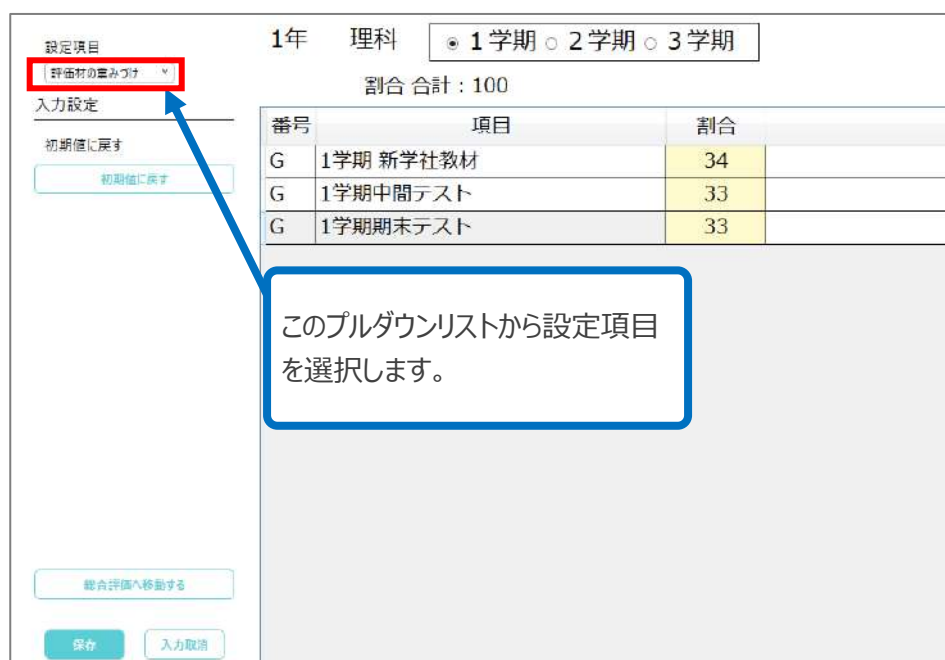
## 13.3 総合評価の基準などを変更する

ホーム画面の「設定を変更する」から進み、表示された「設定変更 メニュー選択」画面より「総合評価の基準などを変更する」をクリックします。



総合評価をするために必要な各種設定を行います。設定項目は以下のとおりです。

- 評価材の重みづけ
- 観点の重みづけ
- 「主体的」観点の評価基準
- 「主体的」観点の数値換算基準
- 5段階評定の基準



### ① 評価材の重みづけ

総合評価をするにあたり、どの評価材をより重く総合評価結果に反映させるかを、全体を 100 とした割合で設定します。

※総合評価に反映しないものは、「0」と設定してください。

設定項目  
評価材の重みづけ

1年 理科  1学期  2学期  3学期

割合 合計 : 100

学期を選択します。

番号	項目	割合
G	1学期 新学社教材	34
G	1学期中間テスト	33
G	1学期期末テスト	33

初期値に戻す

初期値に戻す

この画面で入力・修正したデータを保存します。

総合評価へ移動する

保存 入力取消

初期値に戻す

初期値に戻す

初期値は、テストの数により均等に割り当てられています。  
変更する場合は、数値をクリックし、直接書き替えます。

### ② 観点の重みづけ

総合評価をするにあたり、どの観点をより重く総合評価結果に反映させるかを数値で設定します。

設定項目  
観点の重みづけ

1年 理科

学期	観点	重みづけ
1学期	知識・技能	1
	思考・判断・表現	1
	主体的に学習に取り組む態度	1
2学期	知識・技能	1
	思考・判断・表現	1
	主体的に学習に取り組む態度	1
3学期	知識・技能	1
	思考・判断・表現	1
	主体的に学習に取り組む態度	1
年間	知識・技能	1
	思考・判断・表現	1
	主体的に学習に取り組む態度	1

初期値に戻す

初期値に戻す

この画面で入力・修正したデータを保存します。

総合評価へ移動する

保存 入力取消

初期値に戻す

初期値は、すべて「1」です。  
変更する場合は、数値をクリックし、直接書き替えます。

### ③「主体的」観点の評価基準

「主体的に学習に取り組む態度」の観点の評価材と、それぞれの評価材の評価結果を総合評価に反映する際のルールを決めます。

評価対象は、組み合わせにより以下があります。プルダウンリストから、選択してください。

W プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プリントの問題のみで評価</li> <li>● プリントの問題+「学習の計画と記録」で評価</li> <li>● プリントの問題+他の2観点で評価</li> <li>● プリントの問題+「学習の計画と記録」+他の2観点で評価</li> </ul>	学 習 の 達 成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「学習の計画と記録」を使用しない</li> <li>● 「学習の計画と記録」のみで評価</li> <li>● 「学習の計画と記録」+他の2観点で評価</li> </ul>
-----------	--	-----------------------	--

#### 【Wプリントの画面表示】

設定項目

「主体的」観点の評価 ▾

入力設定

初期値に戻す

初期値に戻す

総合評価へ移動する

保存    入力取消

1年    理科    プリントの問題+「学習の計画と記録」で評価

	評価プリントの問題A	評価プリントの問題B	評価プリントの問題C
ポートフォリオA	A	A	B
ポートフォリオB	A	B	C
ポートフォリオC	B	C	C

評価対象を選択します。

ABC 評価を変更する場合はアルファベットをクリックし、直接書き替えます。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

#### ④ 「主体的」観点の数値換算基準

③に基づいて割り出した単元ごとのA・B・C評価を数値に換算し、境（カッティングポイント）の数値を設定します。この数値は、総合評価に反映されます。

設定項目  
「主体的」観点の数値

入力設定

初期値に戻す

1年 理科

学期	A	B	C
1学期	10	7	3
2学期	10	7	3
3学期	10	7	3
年間	10	7	3

数値を変更する場合は数値をクリックし、直接書き替えます。

「A」に入力した数値が、満点として扱われます。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

#### ⑤ 5段階評価の基準

5段階評価の境（カッティングポイント）の数値を設定します。

5段階評価の評価方法は、以下の2種類があります。プルダウンリストから、選択してください。

- 観点別評価のABC判定をもとにした評価
- 達成率（得点率）による評価

設定項目  
5段階評価の基準

入力設定

初期値に戻す

1年 理科

観点別評価のABC判定をもとにした評価

評価方法を選択します。

ABCの組み合わせ	点数	1学期評定	2学期評定	3学期評定	年間評定
AAA	9	5	5	5	5
AAB	8	4	4	4	4
ABB/AAC	7	4	4	4	4
ABC/BBB	6	3	3	3	3
ACC/BBC	5	3	3	3	3
BCC	4	2	2	2	2
CCC	3	1	1	1	1

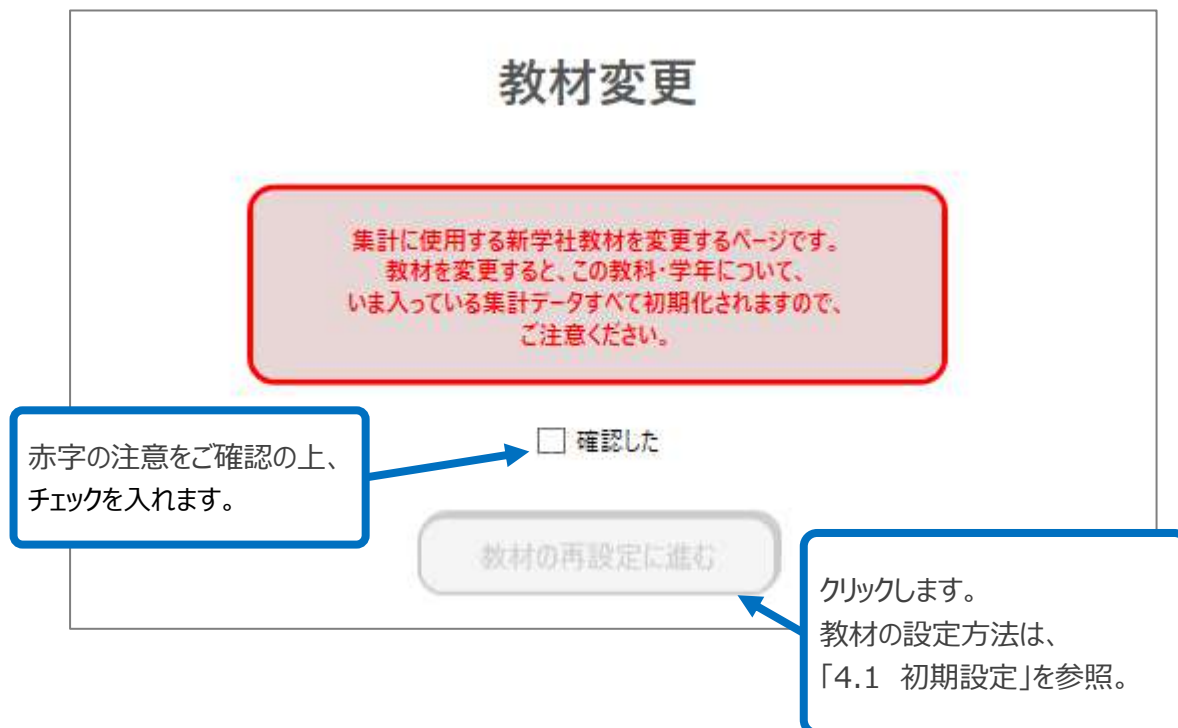
数値を変更する場合は数値をクリックし、直接書き替えます。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

## 13.4 教材・対応教科書を変更する

初期設定時に教材・対応教科書を誤って設定した場合や、年度途中で教材を変更する場合に設定します。画面の流れに沿って、教材および対応教科書を変更してください。

**!** 教材や対応教科書の変更をすると、当該教科でそれまでに入力・設定されたデータがすべて消えてしまいますので注意してください。



# 1 4 ソフトの設定を変更する

データの保存先やバックアップの設定を変更できます。  
詳細は、「4.1 初期設定」を参照してください。

この章の操作はホームの「設定を変更する」をクリックします。

Sasatto2

編訳中の教材： 理科 1年 学習の進捗

R8年度のバージョンを利用中です。R8年4月からご使用いただけます。

得点の入力はこちら

集計結果の確認はこちら

得点を入力する

集計資料を確認する

単元別の個人票を確認する  
(Wプリントのみ)

総合評価を確認する

設定の変更はこちら

設定を変更する  
(名簿、独自項目、評価基準などの変更)

教科・学年を切り替える

その他サポートはこちら

- サポートサイトを確認する
- マニュアルを確認する
- 最新バージョンを確認する
- お問い合わせはこちら

「ソフトの設定を変更する」をクリックします。

教材を選びなおす

ソフトの設定を変更する

以下の設定を行います。最後に「設定を更新する」をクリックします。

データ保存先などの設定値の変更が適用されるのは次回起動時です。

集計データの保存先：  
C:\Users\% #AppData\Local\Sasatto2\Prog ...

集計データの保存先の設定は必須です。この設定がされていないと、得点の入力、集計資料の作成等が実行できません。

自動バックアップ： ON  
自動バックアップ保存先  
C:\Users\% #AppData\Local\Sasatto2\Prog ...

ONにすると、集計データが破損した場合にも、バックアップデータから復元することができます。万が一に備えて、ONにしておくことを推奨します。

校務支援ソフト連携：  
設定しない

統計データの送信： ON

ONにすると、学校の所在地道府県や、問題を解いた生徒の人数、小問毎の正答率、単元の平均点などの情報が新学社に自動的に送信されます。学校名や生徒個人を特定する情報（生徒の名前など）は一切送信されません。いただいた情報は、厳重に取り扱いますとともに、よりよい教材の制作に活用させていただきますので、ご協力いただけますと幸いです。

設定を更新する 元に戻す

変更する場合は、 をクリックします。  
※特別な理由（学校のセキュリティ上、外部データを保存できない等）が無い限り、基本的には初期設定のままにしてください。

変更する場合は、 をクリックします。

ご使用の校務支援ソフトを選択します。連携可能な校務支援ソフトは、下記の3種となっています。

- ・スズキ教育ソフト／スズキ校務シリーズ
- ・EDUCOM／マネージャー-C4th
- ・その他 1

※「内田洋行」をご使用の場合は「その他 1」を選択してください。  
※支援ソフトを使用していない場合は、「設定しない」を選択してください。

この画面で入力・修正したデータを保存します。

「送信ON」を選択すると、学年・組単位で単元ごとの統計データが新学社サーバへ送信されます。送信されるのは、小問別正答率等の数値のみで、**学校名・クラス・番号・生徒の名前など、生徒の個人情報につながる情報は一切送信されません。**

画面下側のボタンの説明です。

**手動でバックアップをとる**  
 クリックすると、その時点でのデータがバックアップフォルダに保存されます。**アプリの更新前には、必ず手動バックアップをとってください。**

**バックアップデータから復元する(リストア)**  
 手動バックアップで作成されたファイルから、Sasatto2 内のデータを復元します。

**初期化を実行する**  
 Sasatto2 を利用前の状態に戻します。**初期化することにより、以下のデータが削除されます。**  
 ・生徒名簿  
 ・学年・教科設定  
 ・採点設定  
 ・得点・評価データ  
 ※初期化完了後は、学年・教科選択画面（初回起動時の最初の画面）が表示されます。

**手動ソフト更新を実行する**  
 セキュリティ環境などの関係で、インターネット経由でのアプリの自動更新が行われない場合は、新学社 HP からダウンロードした更新用ファイルで手動ソフト更新を実行していただく必要があります。以下の手順で更新してください。

**送付用バックアップ (生徒名を匿名化)**  
 アプリの不具合などが発生した際に、原因を調査するために弊社にお送りいただくファイルを作成します。通常のバックアップファイルとは異なり、生徒様の個人情報を守るため、お名前を匿名にした状態でデータを書き出します

### ■手動ソフト更新を実行する

「手動ソフト更新を実行する」をクリックし、PC 内から「Sasatto2Update.dat」ファイルを選択して「開く」をクリックします。アプリケーションの更新メッセージが表示されるので、「はい」をクリックします。

更新ファイル・アプリのダウンロードはこちら↓  
<https://douga.sing.co.jp/tyu/sasatto/>

※Sasatto2 が正常に作動するよう、最新のバージョンにアップデートをお願いいたします。



Sasatto2 のホーム画面から、自動でソフト更新が実行できます。次のページを参照してください。

## ■ 自動でソフトを更新する

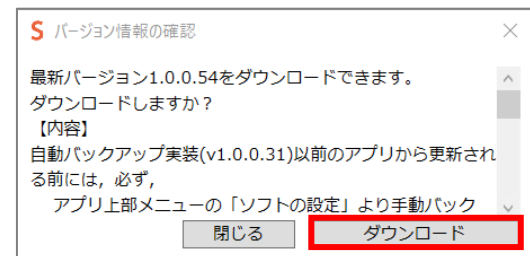
- 1 ホーム画面の「バージョン情報の確認」をクリックします。



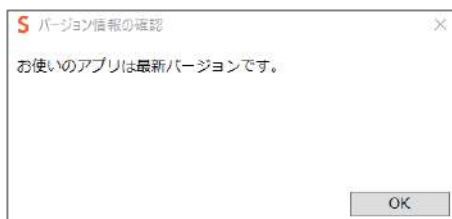
- 2 確認ダイアログが表示されるので、「アップデート確認」をクリックします。



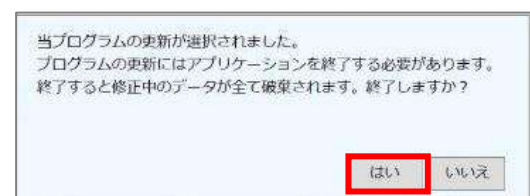
- 3 ソフトのアップデートが必要な場合は、ダウンロード画面が表示されます。内容を確認し、「ダウンロード」をクリックします。



※アップロードの必要がない場合は、以下の画面が表示されます。



- 4 更新メッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、Sasatto2 が更新されます。



# 1 5 「Sasatto2」をアンインストールする

## 【Sasatto2 のアンインストール方法】

**重要！** アプリのアンインストール前には必ずデータのバックアップをおとりください。

**アンインストールされると、成績を含むデータも全て完全に消去されます！！！！**

1. ホームの「設定を変更する」をクリックします。

Sasatto2

編訳中の教材： 理科 1年 学習の進捗

R8年度のバージョンを利用中です。R8年4月からご使用いただけます。

得点の入力はこちら

集計結果の確認はこちら

得点を入力する

集計資料を確認する

単元別の個人票を確認する  
(Wプリントのみ)

総合評価を確認する

設定の変更はこちら

設定を変更する  
(名簿、独自項目、評価基準などの変更)

教科・学年を切り替える

その他サポートはこちら

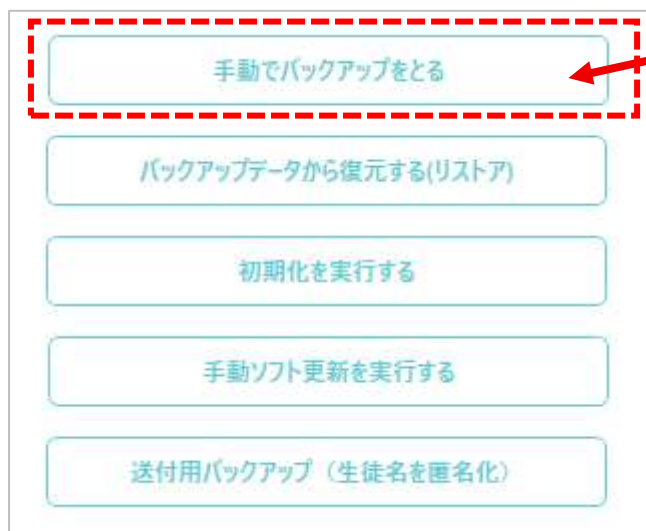
- サポートサイトを確認する
- マニュアルを確認する
- 最新バージョンを確認する
- お問い合わせはこちら

「ソフトの設定を変更する」をクリックします。

教材を選びなおす

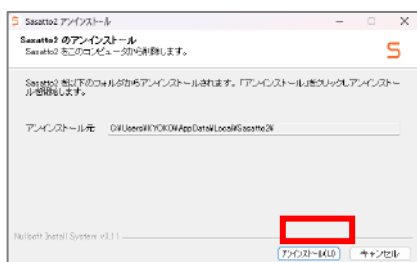
ソフトの設定を変更する

2. 画面下側のボタンから「手動でバックアップをとる」をクリックしてデスクトップなどの保存先を選択してバックアップデータを保存ください。



クリックすると、その時点でのデータがバックアップフォルダに保存されます。**アプリの更新前には、必ず手動バックアップをとってください。**

3. パソコン画面左下の田（Windows マーク）を右クリックし、メニューの中から「インストールされているアプリ」をクリック
4. 「Sasatto2」を探し、右端の「…」をクリックして「アンインストール」を選択



5. 再度 Sasatto をインストールされた場合は、設定メニューの「バックアップデータから復元する（リストア）」を選択して、4 で保存されたバックアップデータを選択してください。

